

---

---

## 資料 2

### 吉野川におけるシナダレスズメガヤの分布状況

---

---

#### 目 次

- 1 シナダレスズメガヤの全川の分布状況(平成 16 年出水後)..... 1
- 2 西条大橋地区での今年のシナダレスズメガヤの分布状況..... 12

# 1 シナダレスズメガヤの全川の分布状況(平成 16 年洪水後)

吉野川直轄管理区間内における、シナダレスズメガヤ群落の分布状況を図 1.1 に、主な地区におけるシナダレスズメガヤ群落の分布状況の変遷を図 1.2 及び図 1.3 に示す。

平成 15 年調査時に「高瀬橋上下流地区」、「西条大橋地区」、「柿原堰下流地区」、「川島橋上流地区」、「学島橋上下流地区」等を中心に広く分布していたシナダレスズメガヤ群落は、平成 16 年度の夏季以降の度重なる洪水により、そのほとんどが消失した。大面積のシナダレスズメガヤ群落の残存が確認されたのは、「第十堰下流地区」、「柿原堰下流地区」、「学島橋上下流地区」である。「第十堰下流地区」、「柿原堰下流地区」では、主に堰直下流の砂州にシナダレスズメガヤ群落が残存していた。これらの地区では澇筋が一方に寄っており、シナダレスズメガヤ群落は澇筋とは反対側の河岸で、比高が高く、出水による外力を直接受けにくい箇所に生育している。

「学島橋上下流地区」では、主に河岸沿いに分布するヤナギ林の背後にシナダレスズメガヤ群落が残存していた。この場所は比高が高く、河岸沿いにヤナギ林が分布しているため、流水による外力を直接受けにくい箇所である。

また、ヤナギ林の下流側に形成されたマウンドの周囲にシナダレスズメガヤが残存していることも確認された。

表 1.1 主な地区におけるシナダレスズメガヤ群落位置

| 記号 | 地区名          | 距離          | 左右岸 |
|----|--------------|-------------|-----|
| a  | 第十堰下流地区      | 13.0～14.5km | 左岸  |
| b  | 高瀬橋上下流地区     | 17.0～19.5km | 左岸  |
| c  | 防災ステーション上流地区 | 19.0～21.0km | 右岸  |
| d  | 西条大橋地区       | 21.0～22.0km | 左岸  |
| e  | 柿原堰下流地区      | 23.0～24.2km | 右岸  |
| f  | 川島橋上流地区      | 28.6～29.6km | 左岸  |
| g  | 学島橋上下流地区     | 31.0～32.0km | 左岸  |
| h  | 瀬詰大橋上下流地区    | 35.0～36.2km | 右岸  |
| i  | 西村中島地区       | 57.0～59.0km | 左岸  |
| j  | 河内谷川合流地区     | 62.0～63.0km | 左岸  |
| k  | 角の浦橋上流地区     | 64.0～64.5km | 左岸  |

表 1.2 シナダレスズメガヤ群落の面積の変遷(11 砂州合計)

|                   | 調査年  |       |       |      |
|-------------------|------|-------|-------|------|
|                   | H7   | H12   | H15   | H17  |
| シナダレスズメガヤ群落面積(ha) | 0.00 | 31.12 | 60.93 | 9.59 |

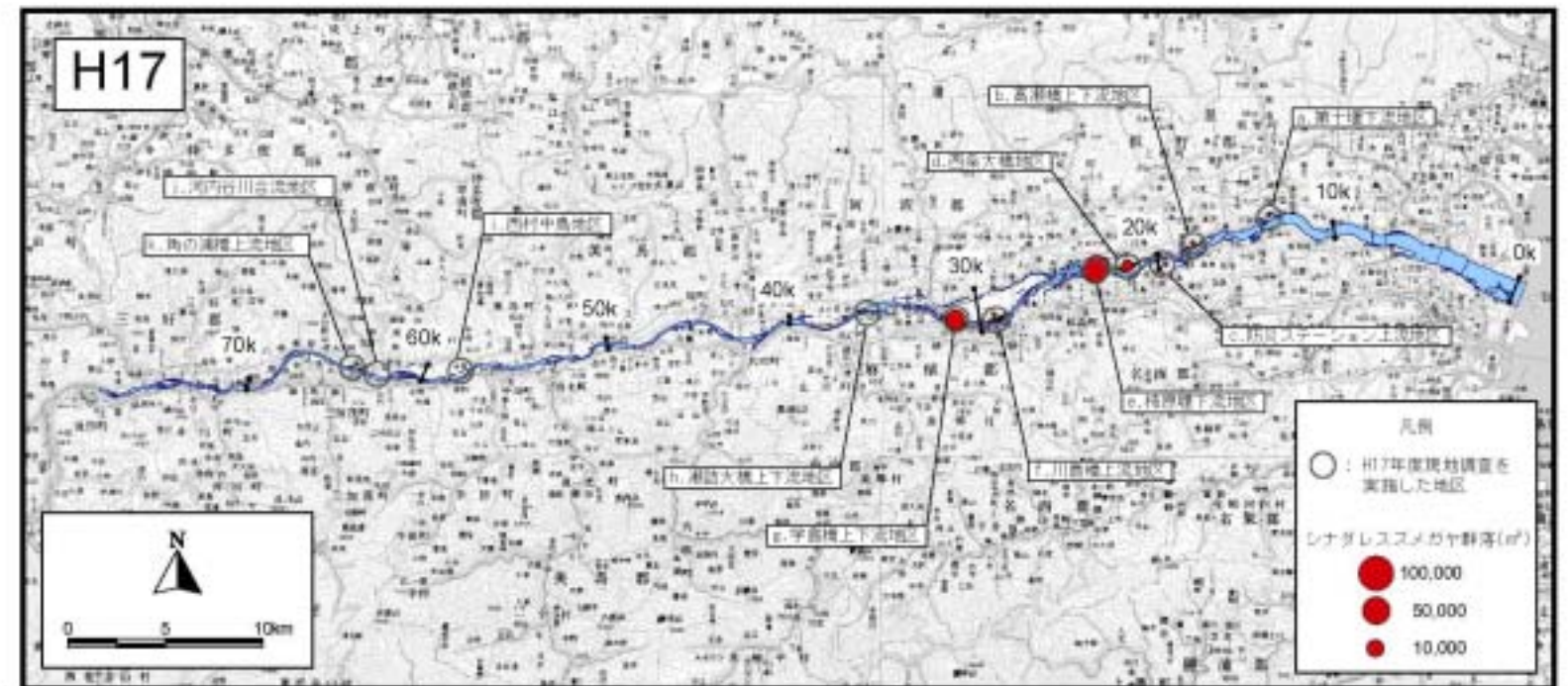
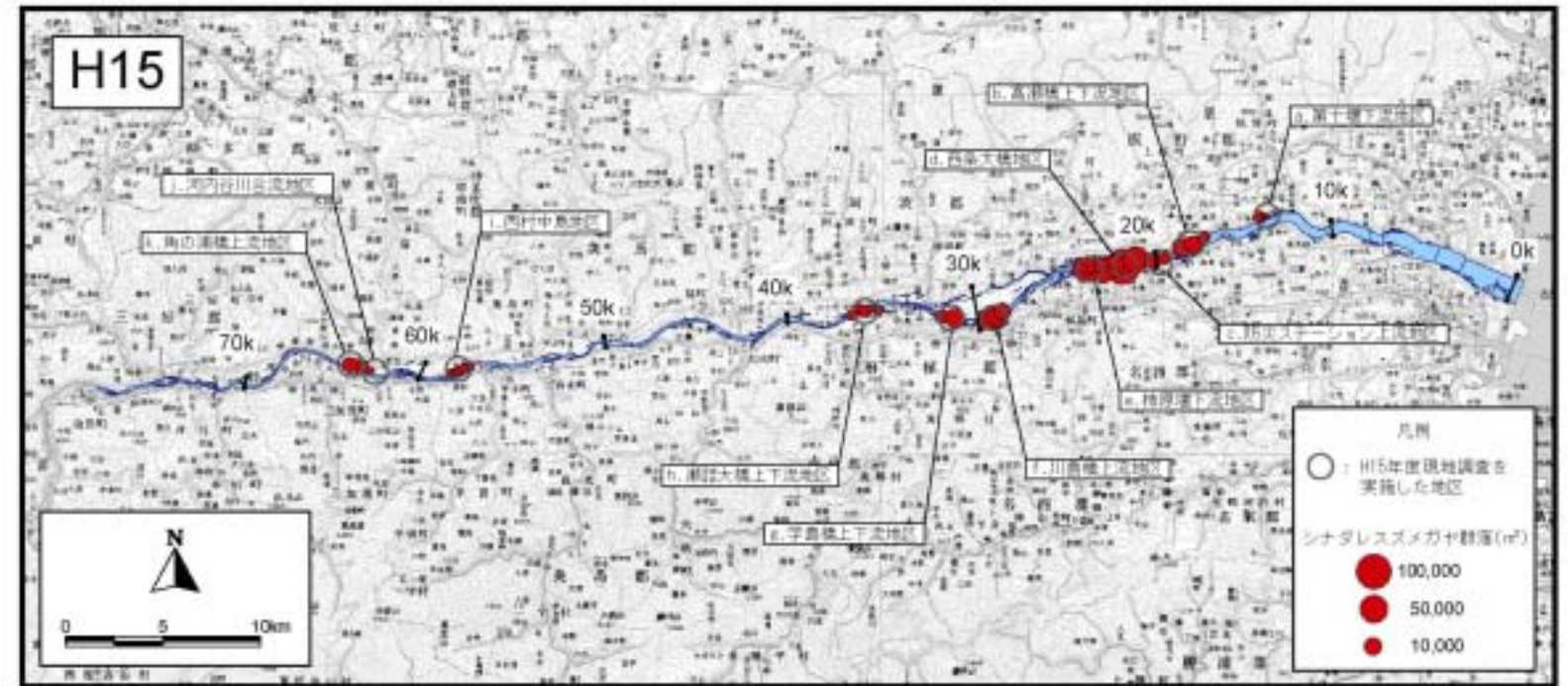


図 1.1 吉野川直轄管理区間におけるシナダレスズメガヤの分布状況(平成 15,17 年調査結果)



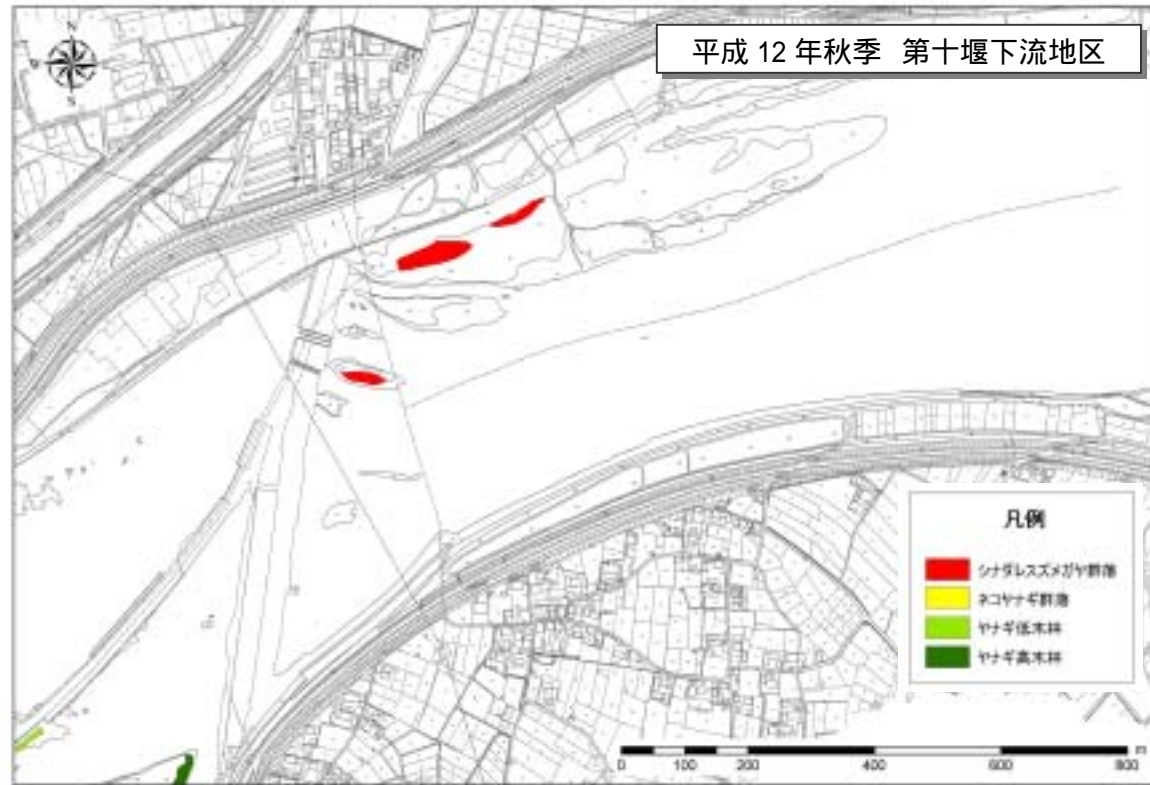


図 1.2(1) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 12 年秋季第十堰下流地区)

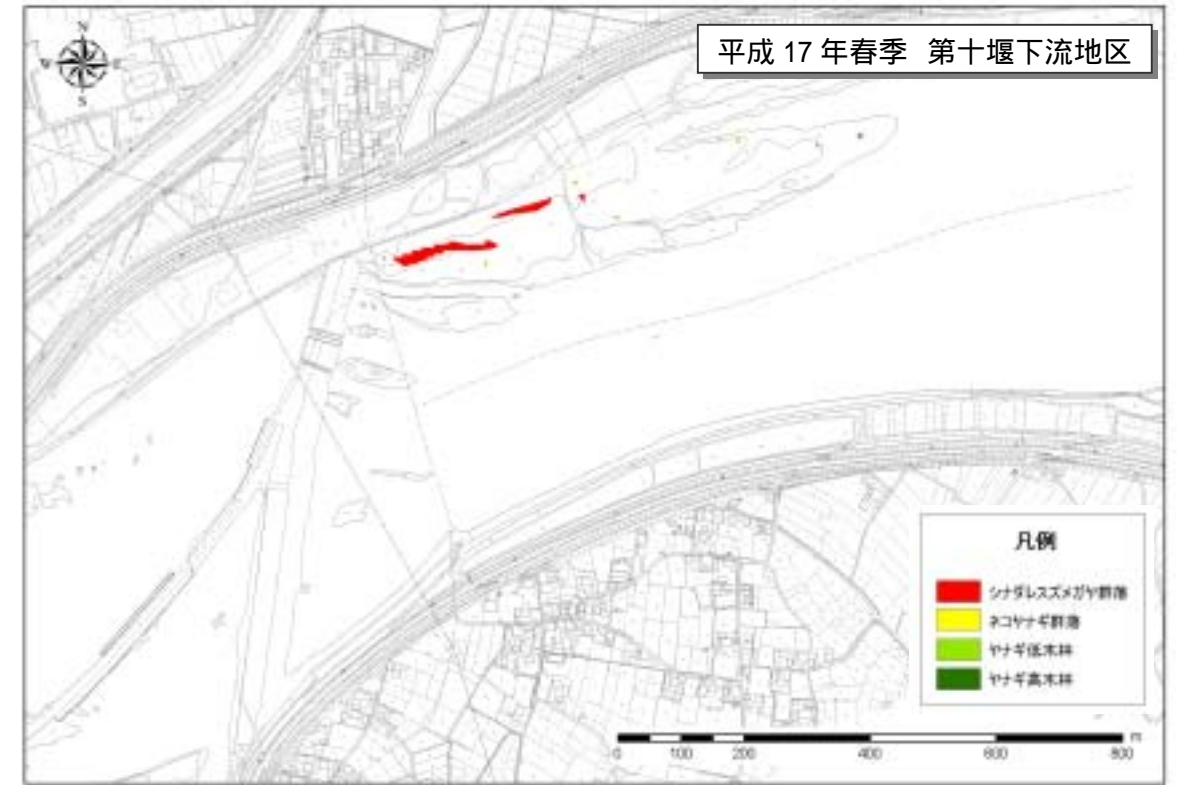


図 1.2(3) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 17 年春季第十堰下流地区)

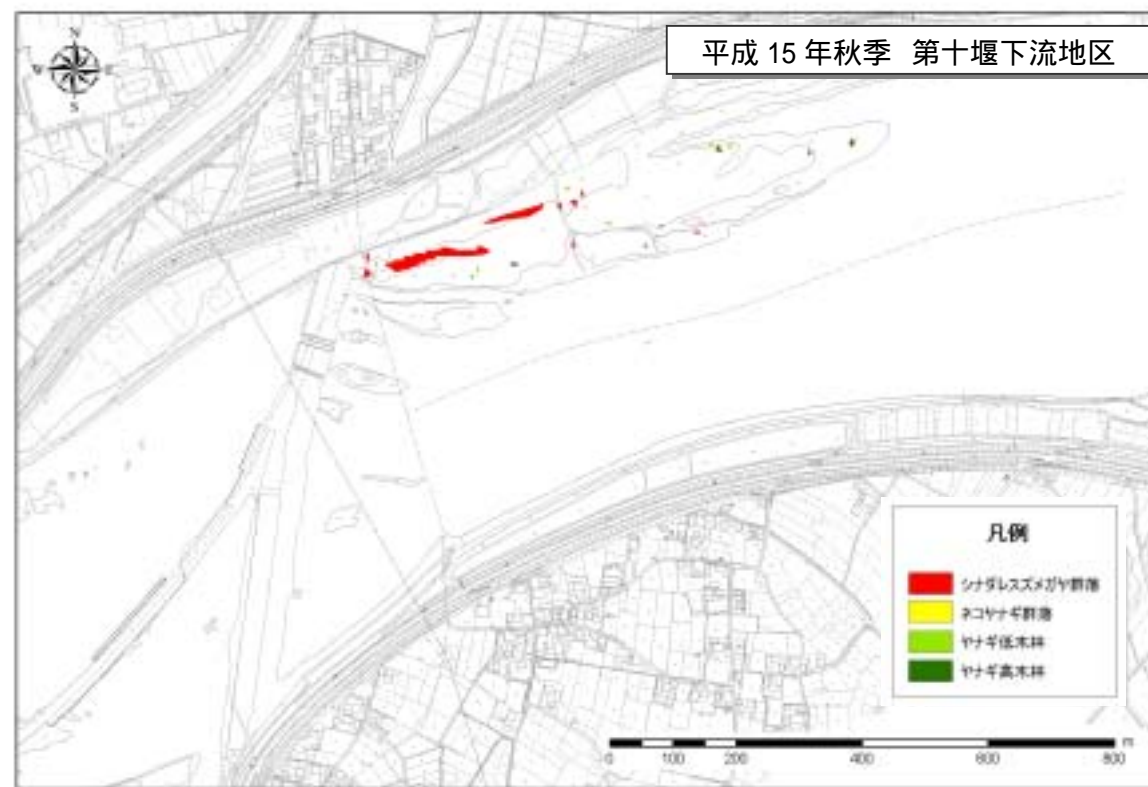


図 1.2(2) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 15 年秋季第十堰下流地区)

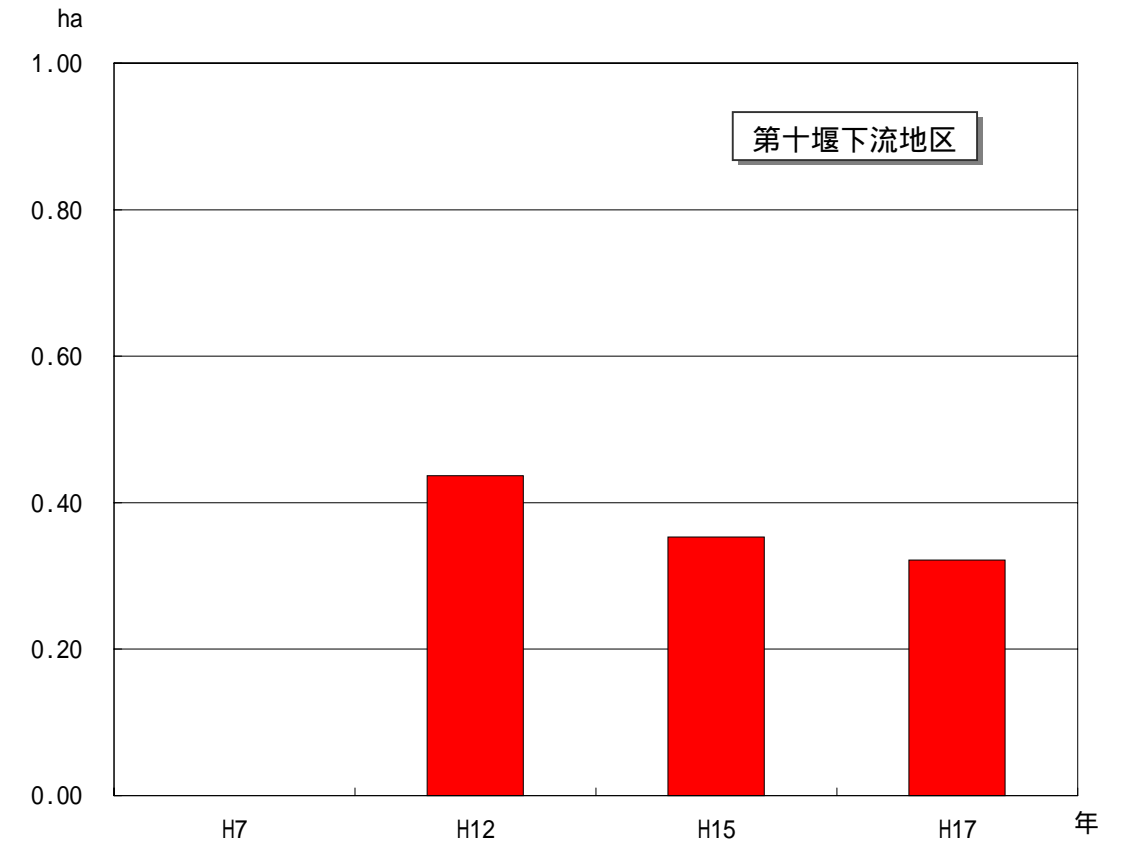


図 1.3 シナダレスズメガヤ群落面積の変化(第十堰下流地区)

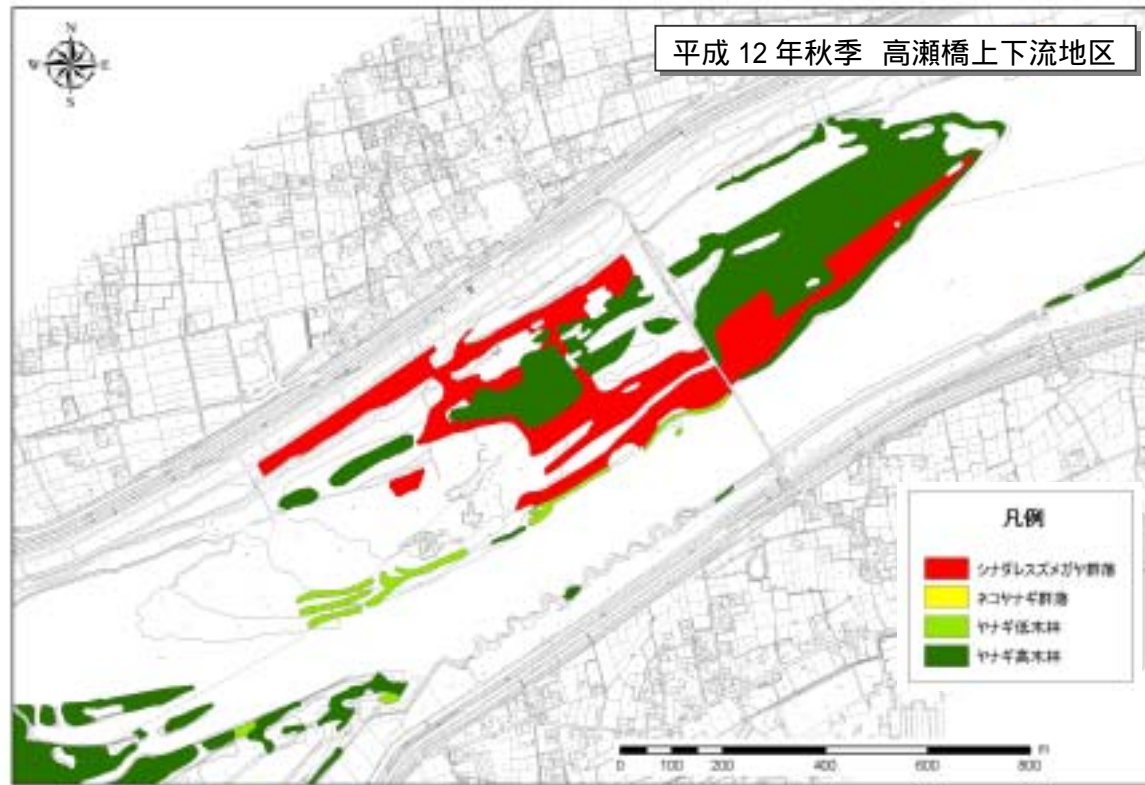


図 1.4(1) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 12 年秋季高瀬橋上下流地区)

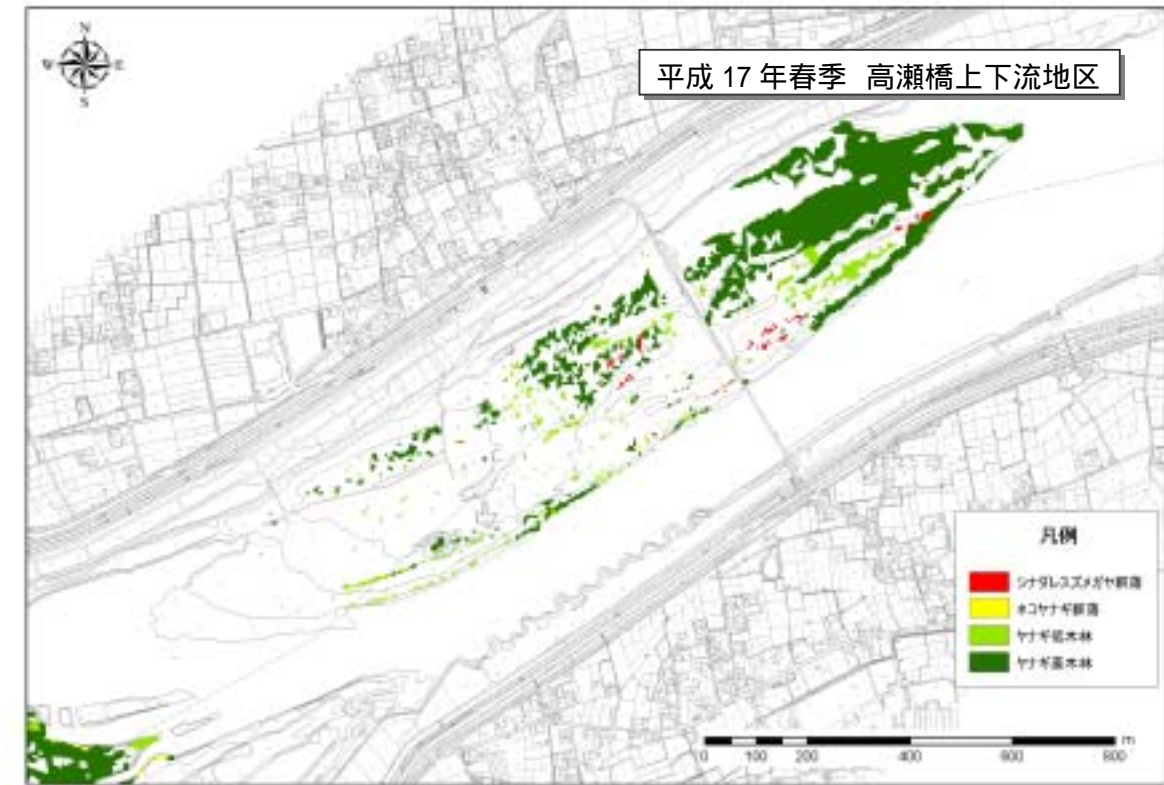


図 1.4(3) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 17 年春季高瀬橋上下流地区)

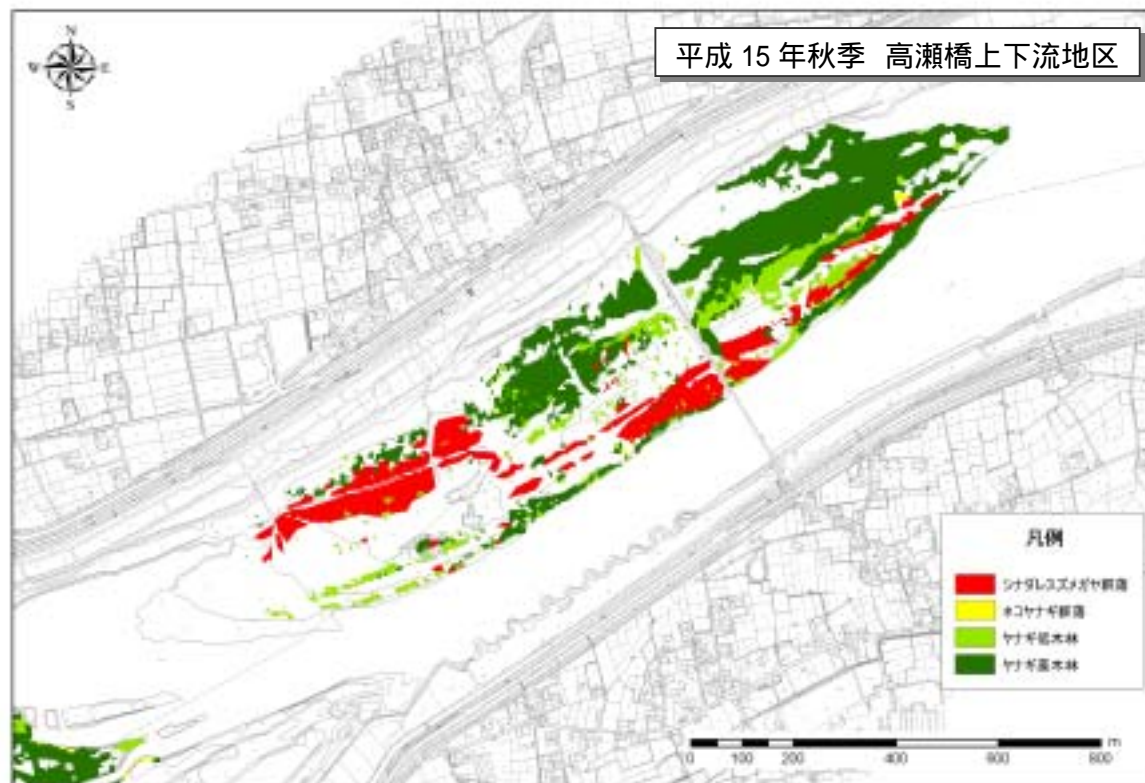


図 1.4(2) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 15 年秋季高瀬橋上下流地区)

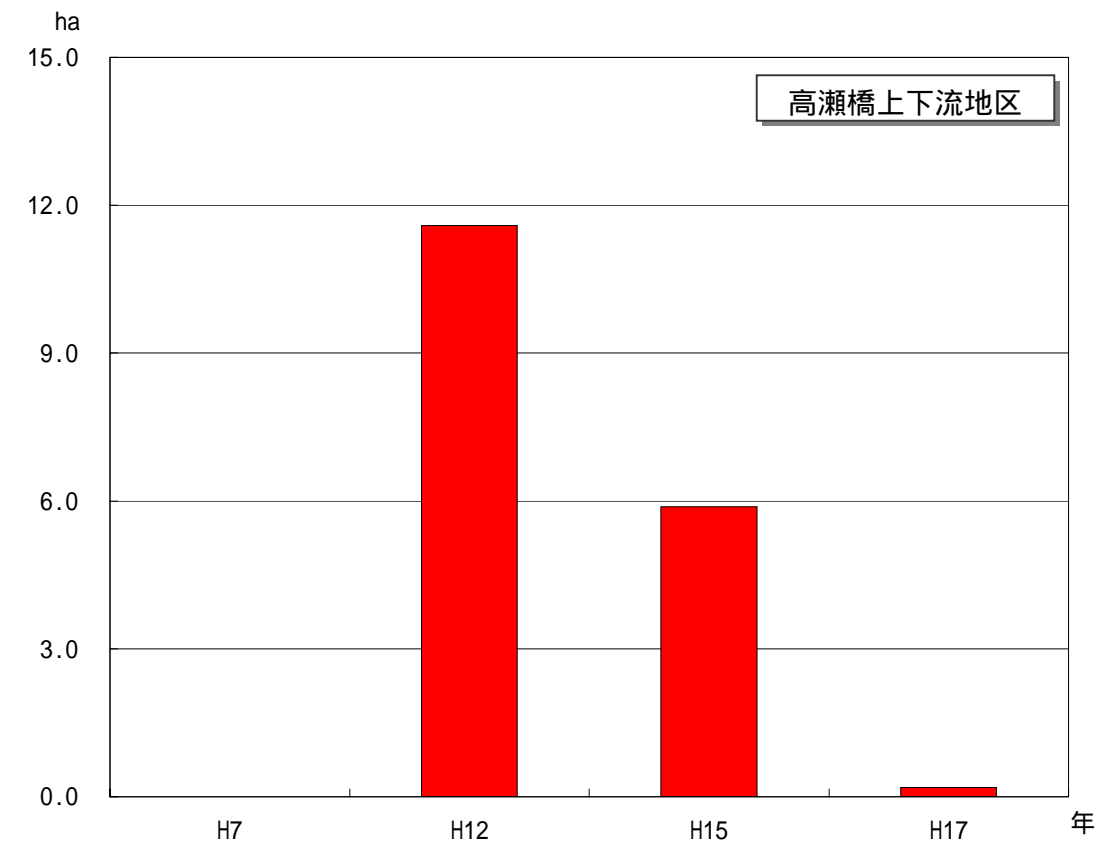


図 1.5 シナダレスズメガヤ群落面積の変化(高瀬橋上下流地区)



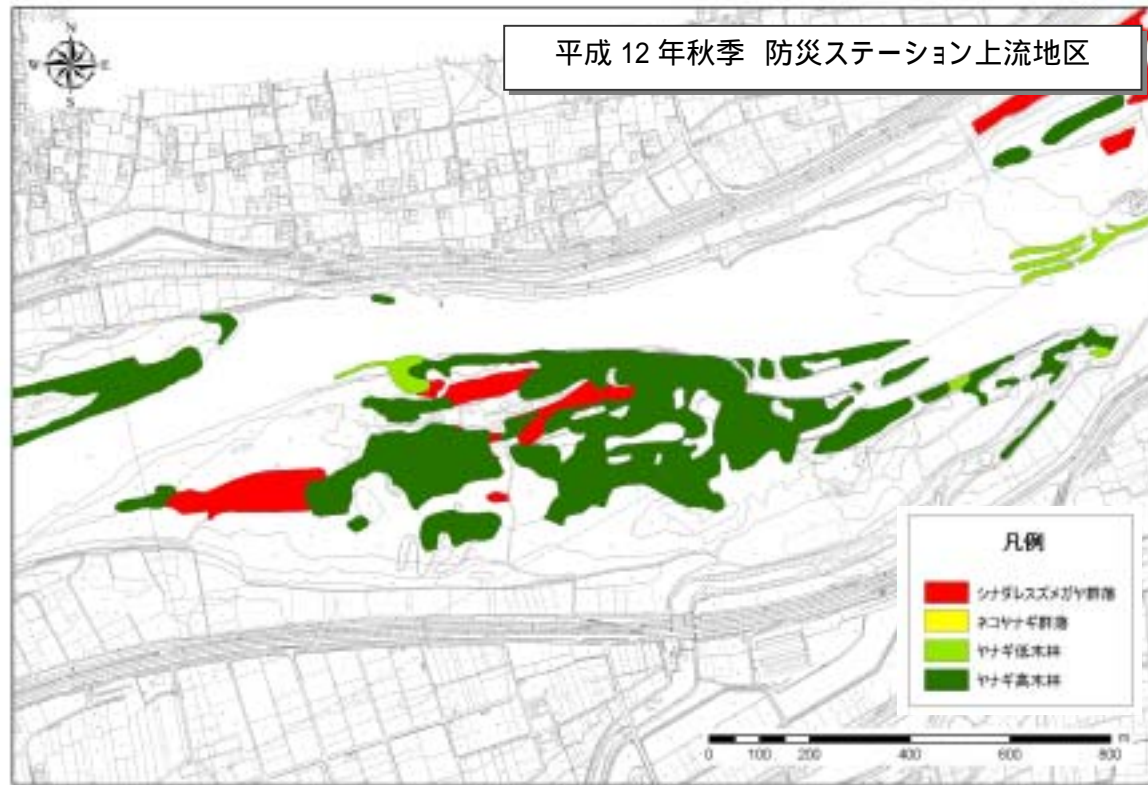


図 1.6(1) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 12 年秋季防災ステーション上流地区)

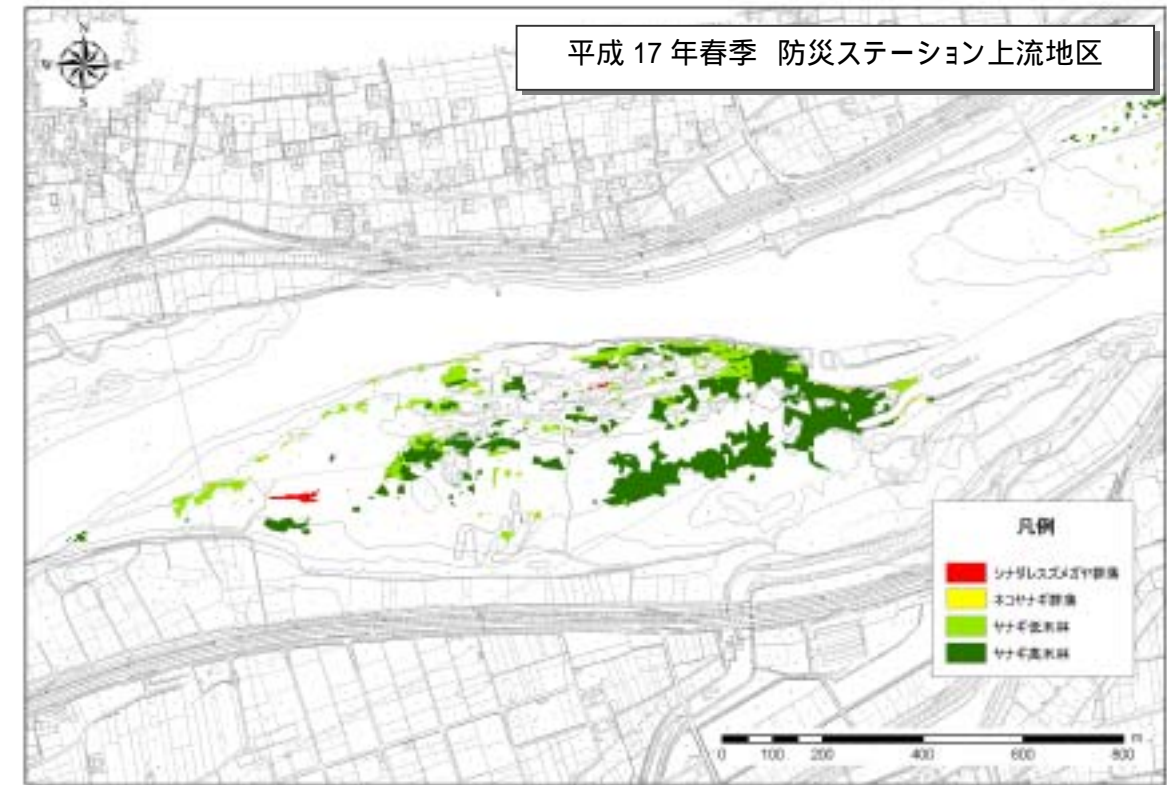


図 1.6(3) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 17 年春季防災ステーション上流地区)

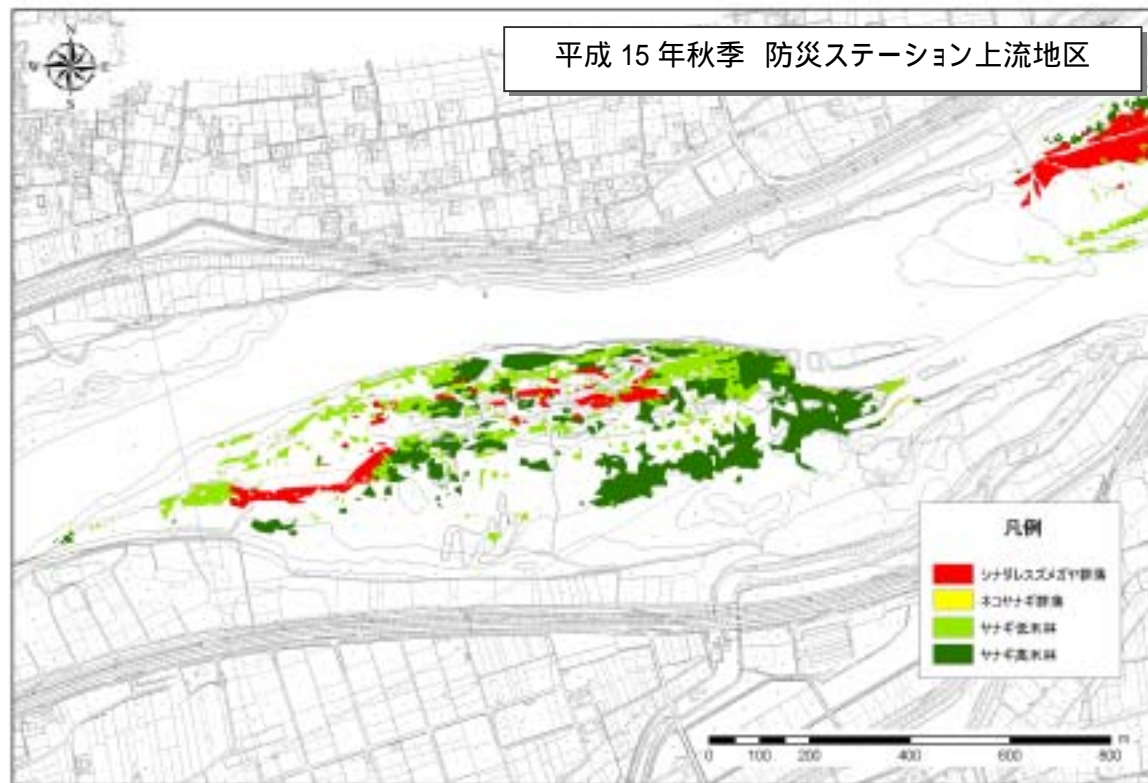


図 1.6(2) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 15 年秋季防災ステーション上流地区)

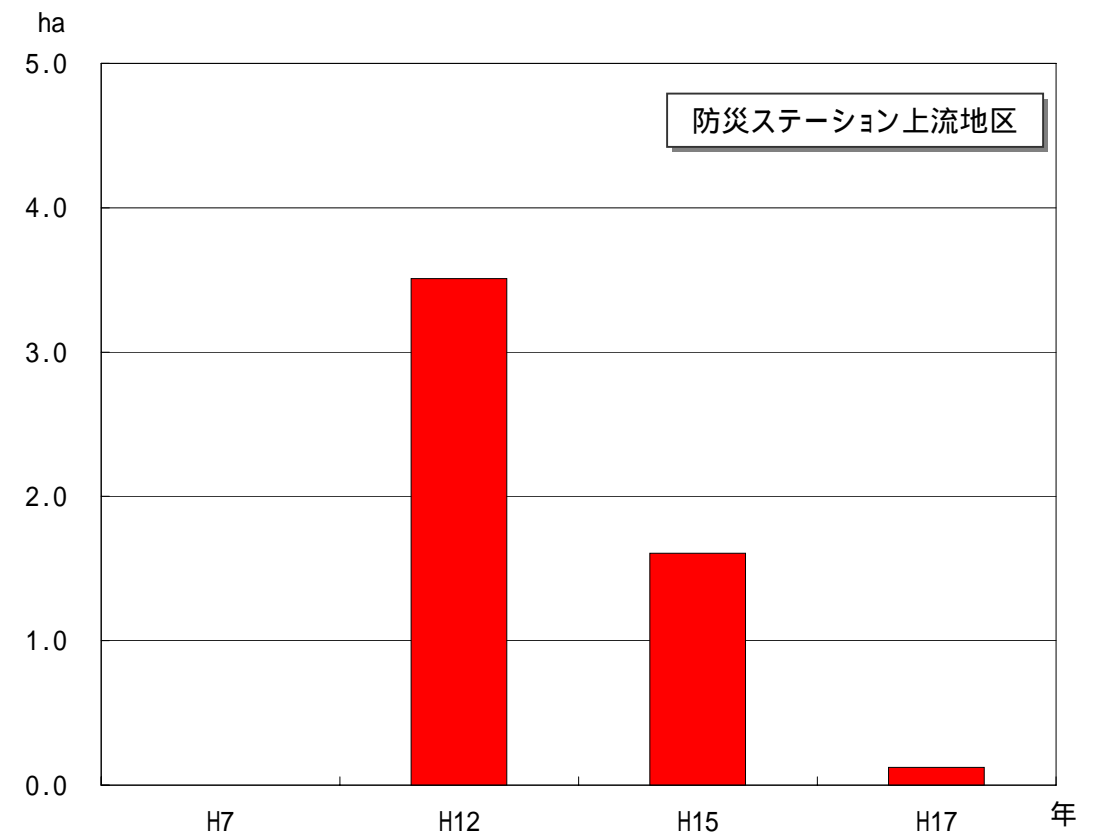


図 1.7 シナダレスズメガヤ群落面積の変化(防災ステーション上流地区)



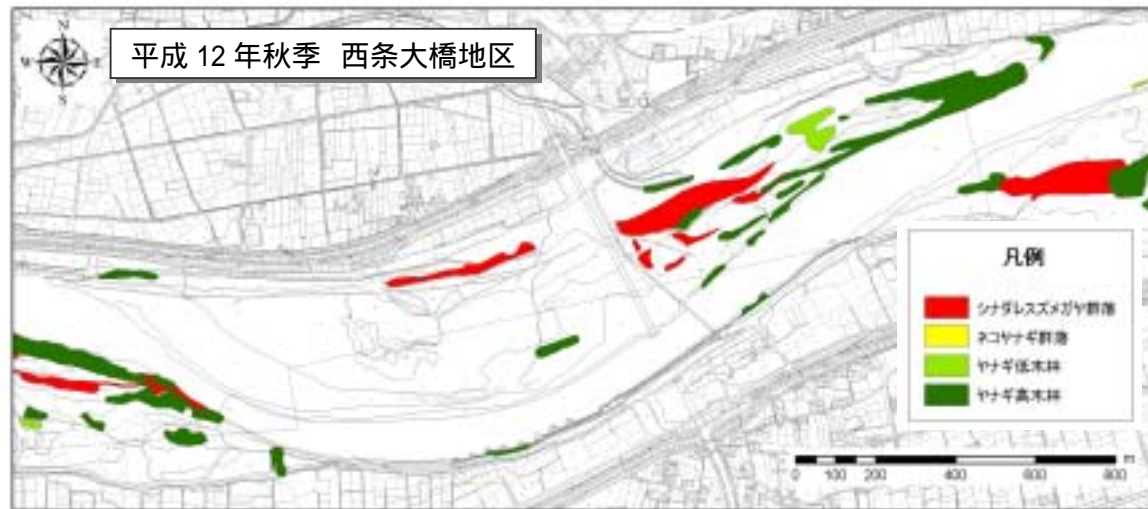


図 1.8(1) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 12 年秋季西条大橋地区)

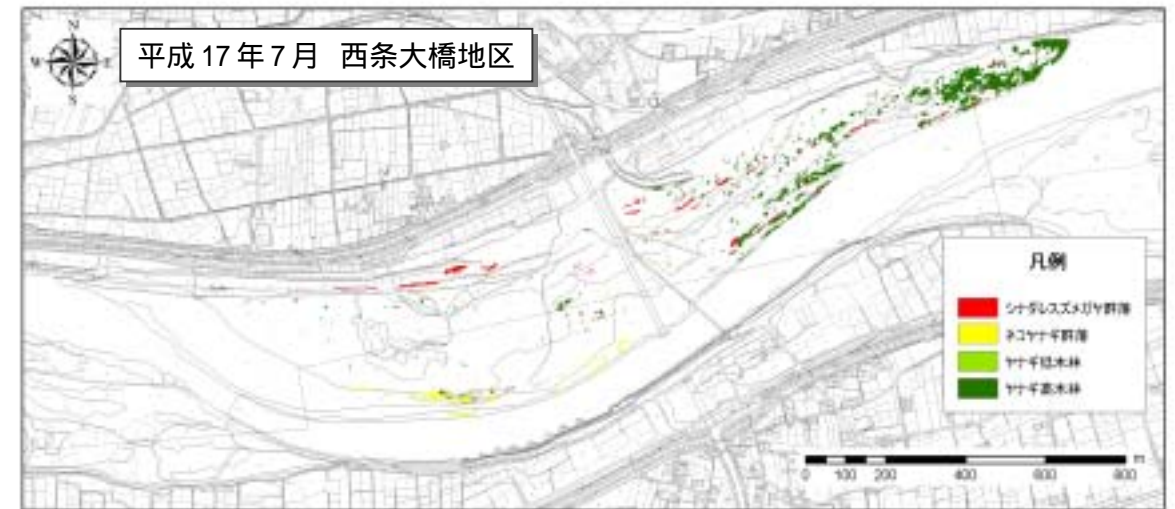


図 1.8(4) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 17 年 7 月西条大橋地区)

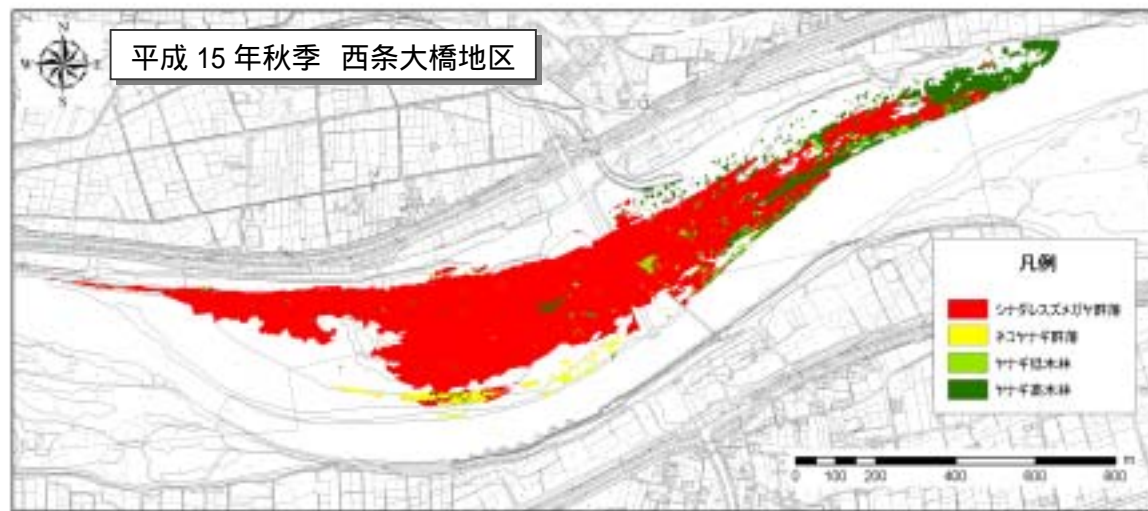


図 1.8(2) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 15 年秋季西条大橋地区)

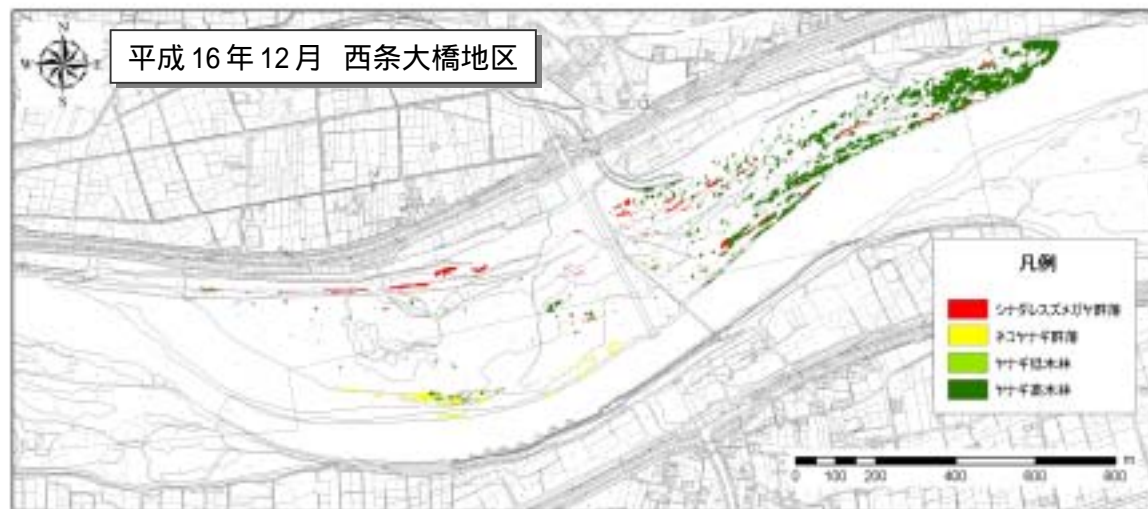


図 1.8(3) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 16 年 12 月西条大橋地区)

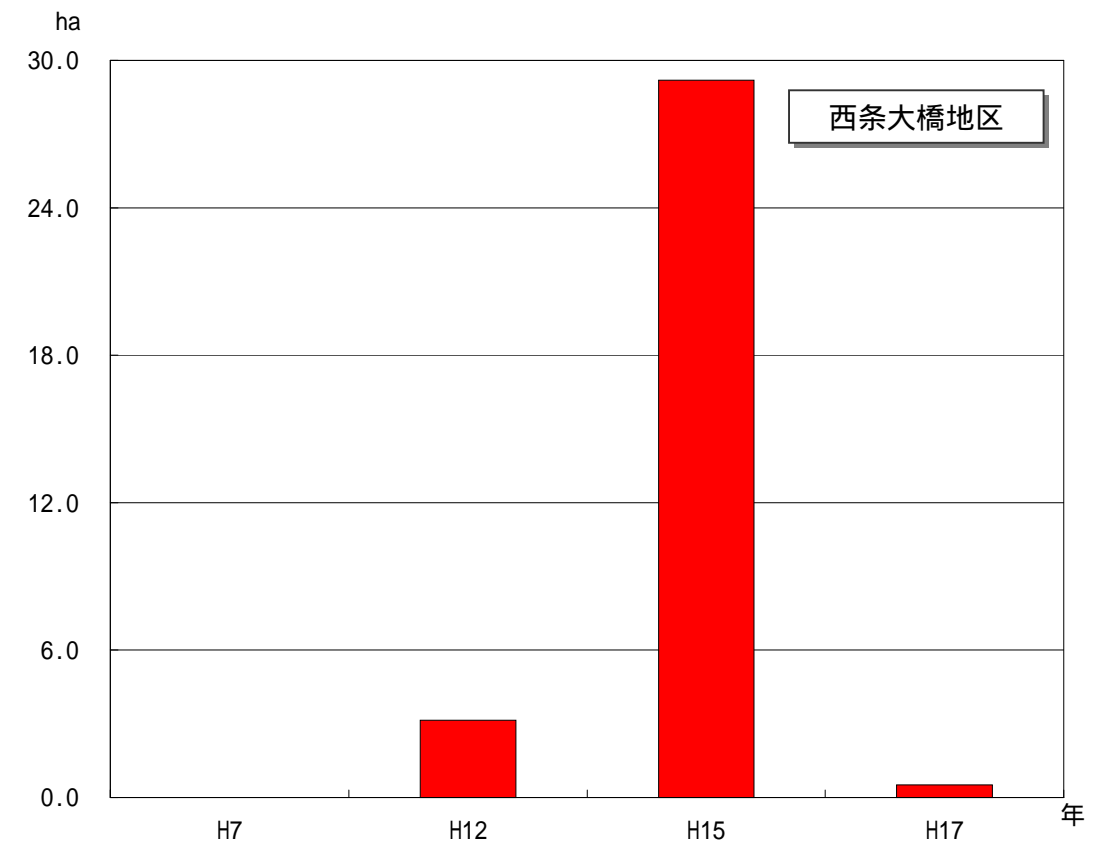


図 1.9 シナダレスズメガヤ群落面積の変化(西条大橋地区)

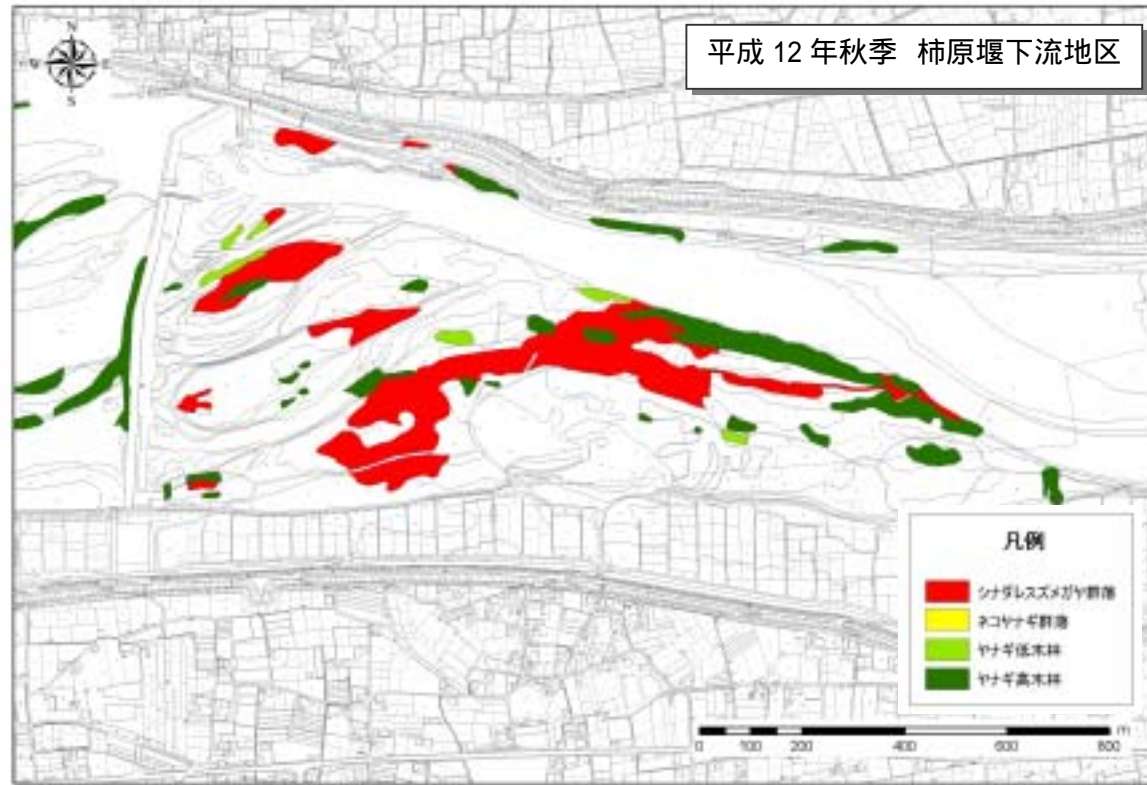


図 1.10(1) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 12 年秋季柿原堰下流地区)

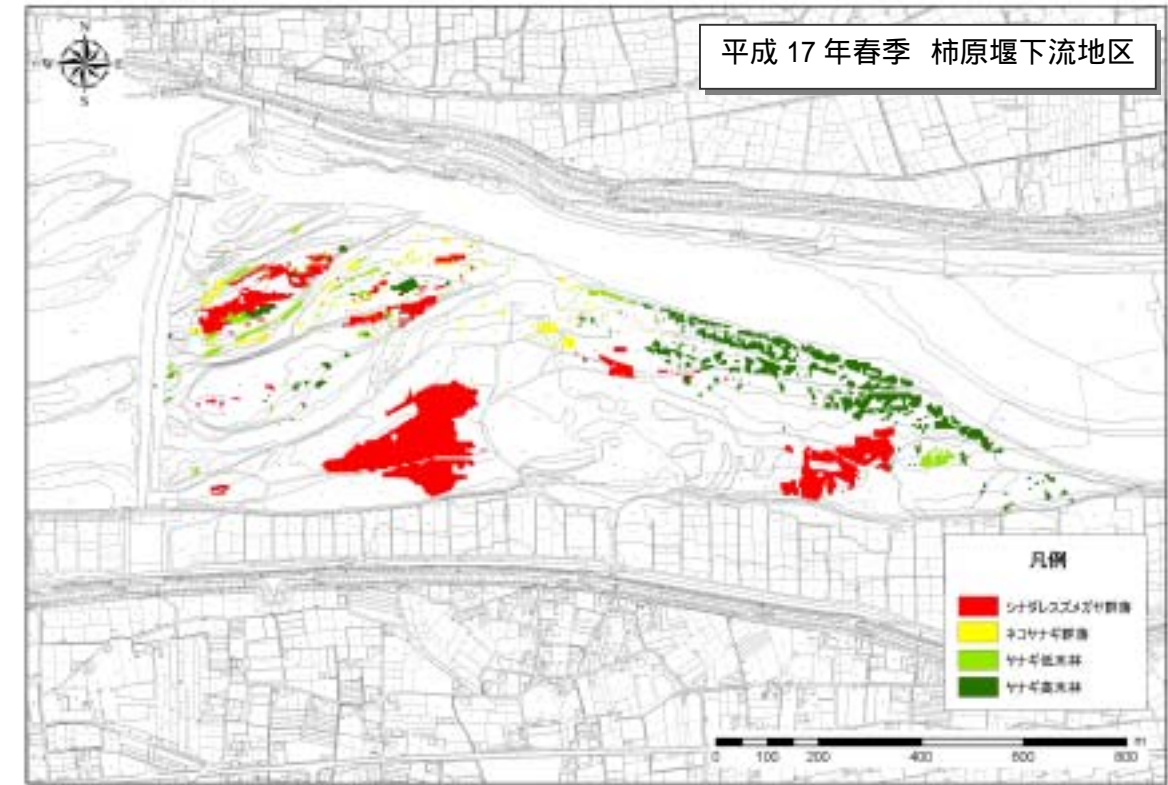


図 1.10(3) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 17 年春季柿原堰下流地区)

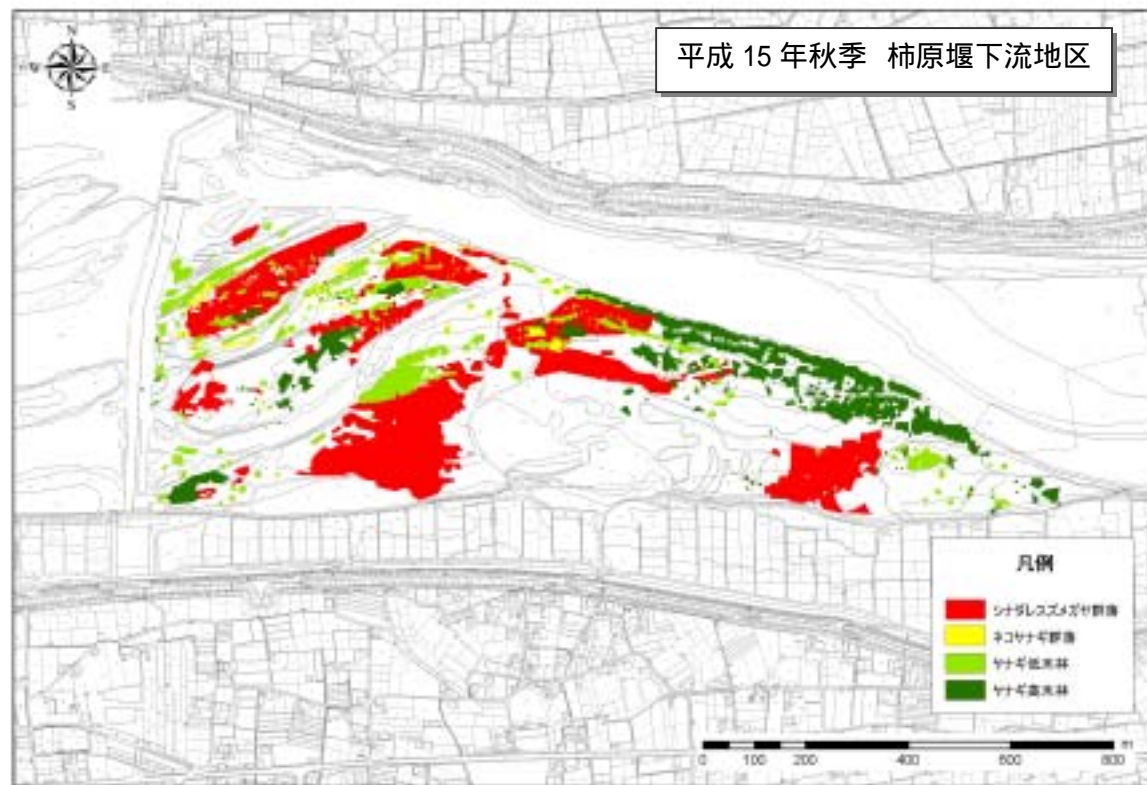


図 1.10(2) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 15 年秋季柿原堰下流地区)

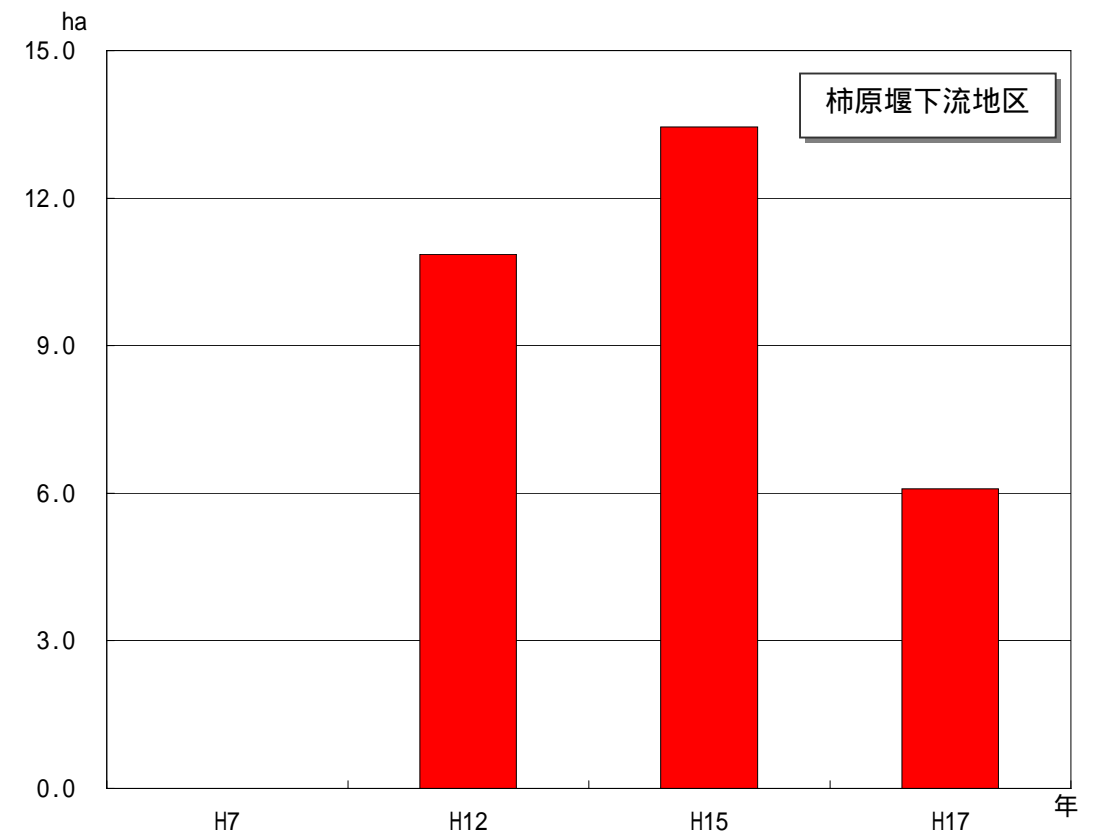


図 1.11 シナダレスズメガヤ群落面積の変化(柿原堰下流地区)





図 1.12(1) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 12 年秋季川島橋上流地区)

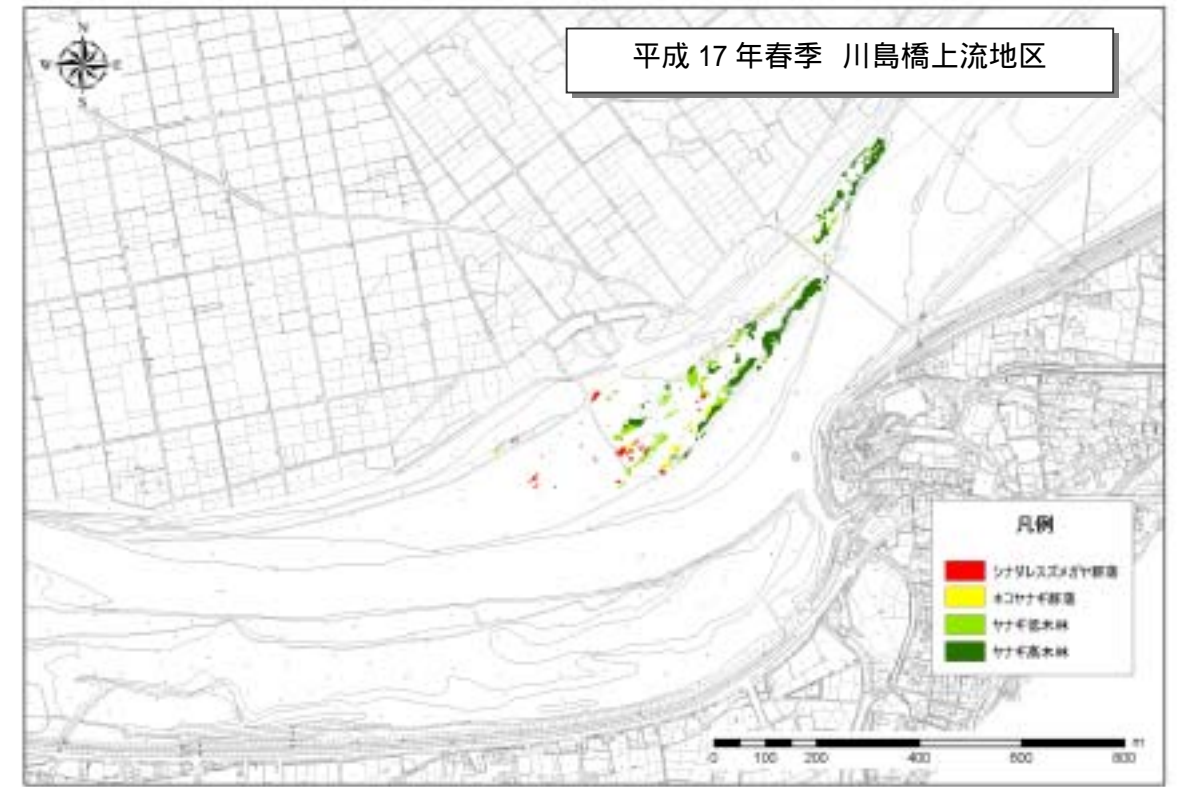


図 1.12(3) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 17 年春季川島橋上流地区)

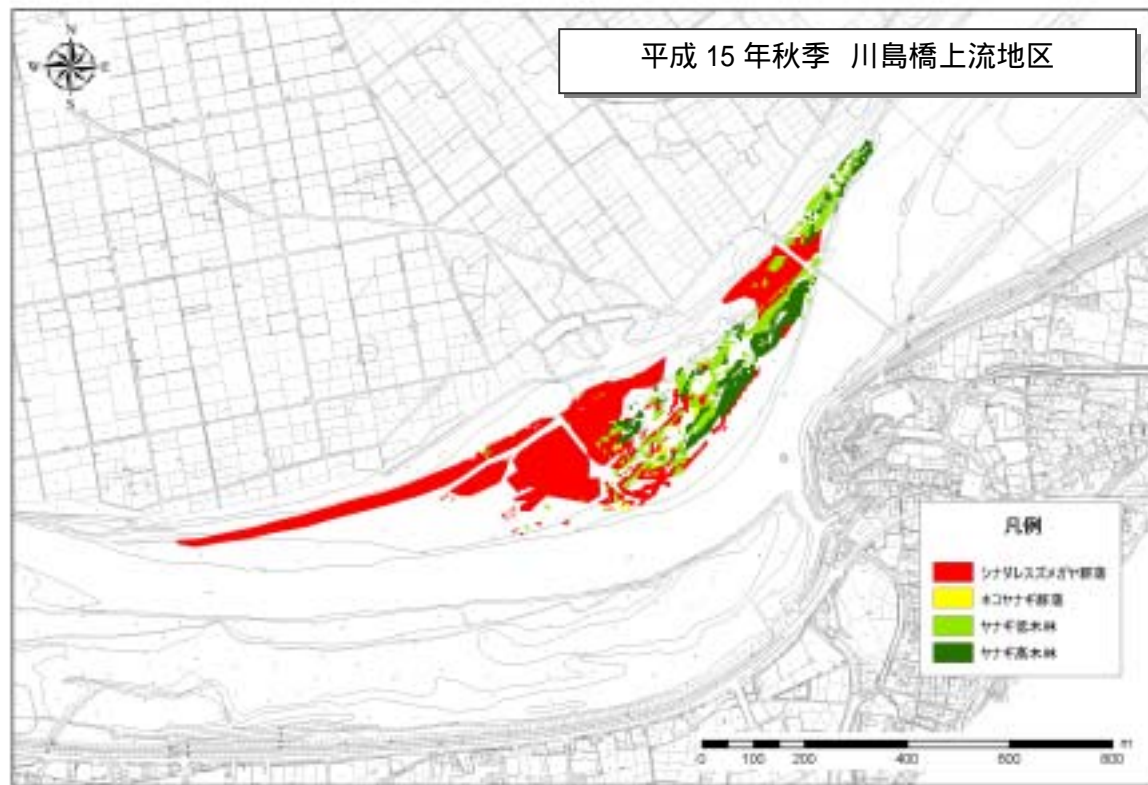


図 1.12(2) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 15 年秋季川島橋上流地区)

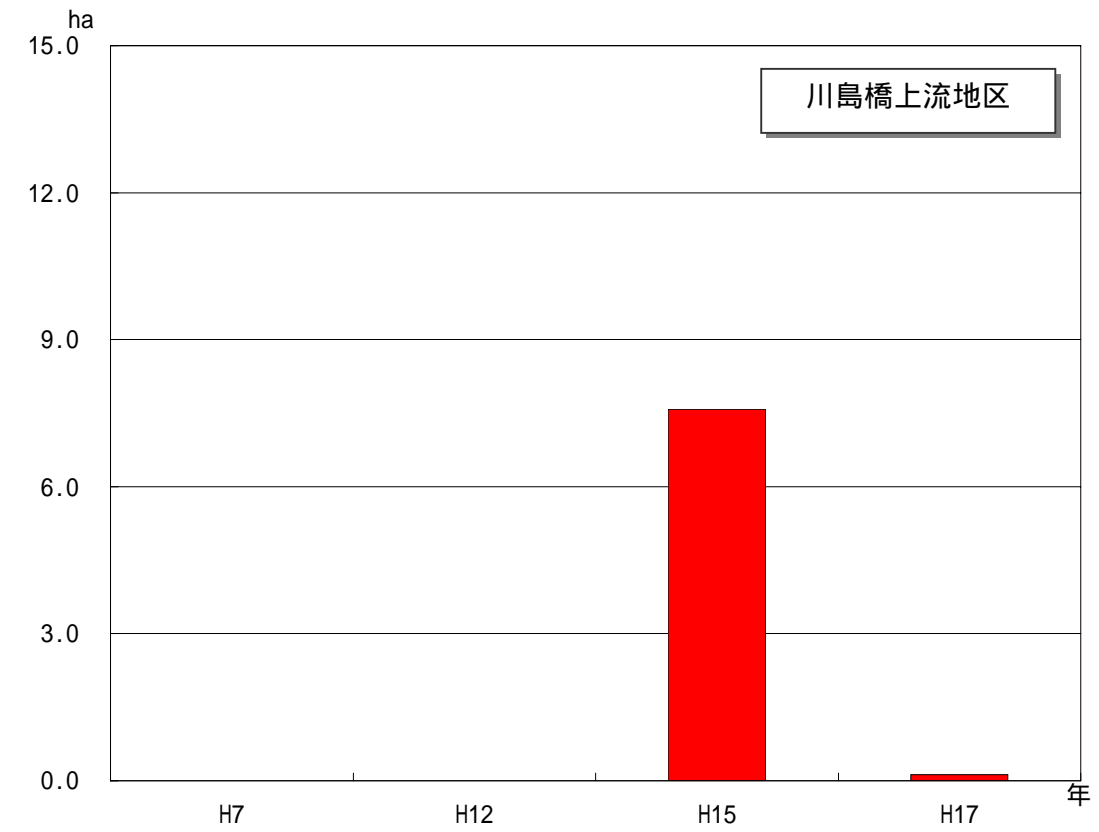


図 1.13 シナダレスズメガヤ群落面積の変化(川島橋上流地区)



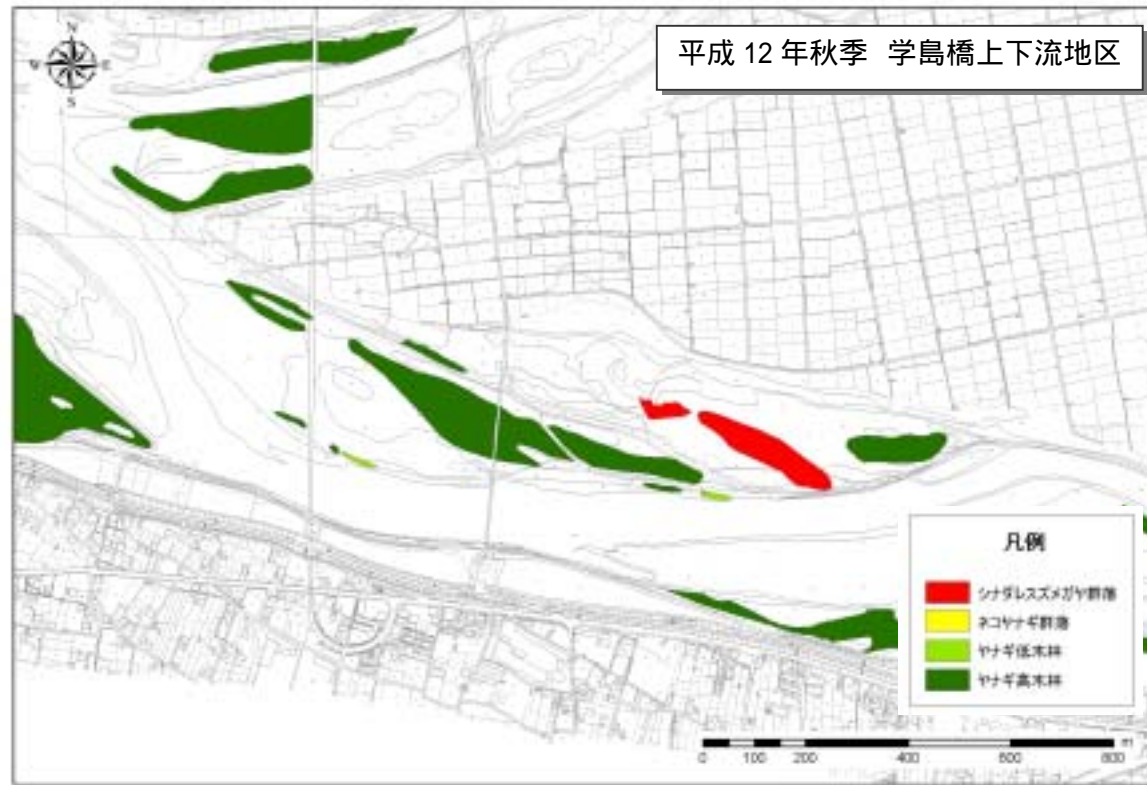


図 1.14(1) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 12 年秋季学島橋上下流地区)

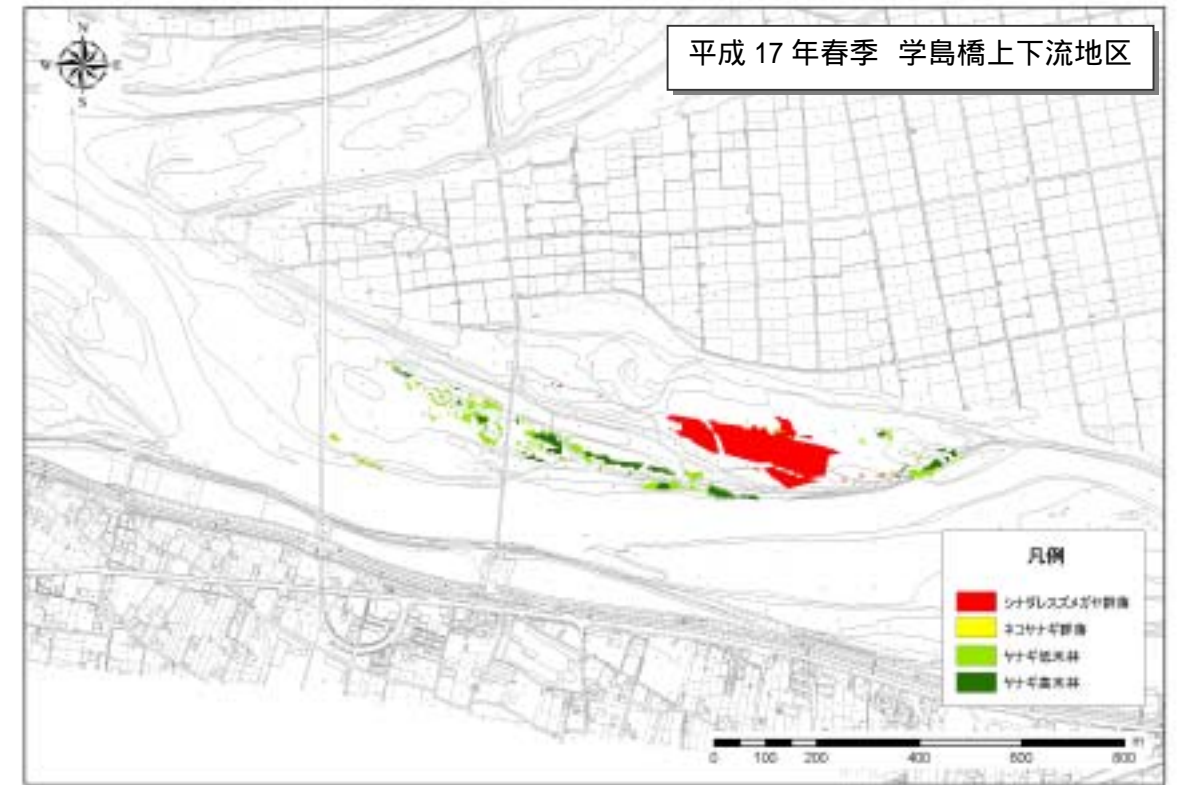


図 1.14(3) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 17 年春季学島橋上下流地区)

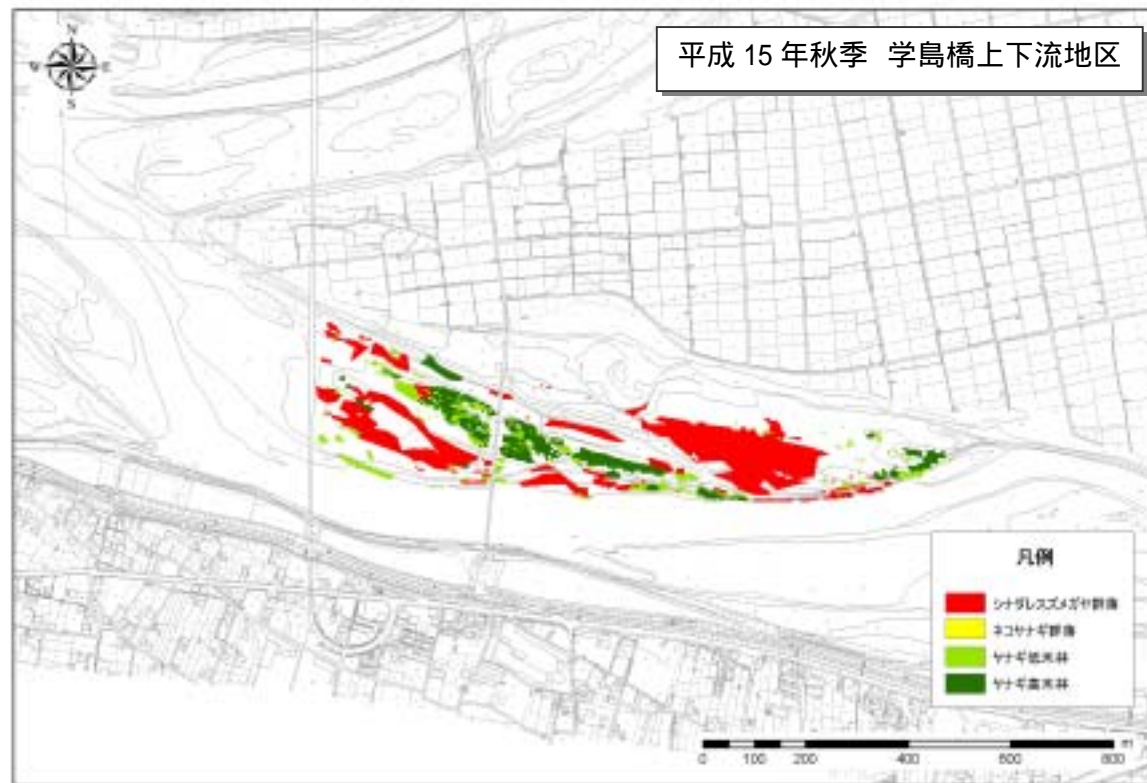


図 1.14(2) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 15 年秋季学島橋上下流地区)

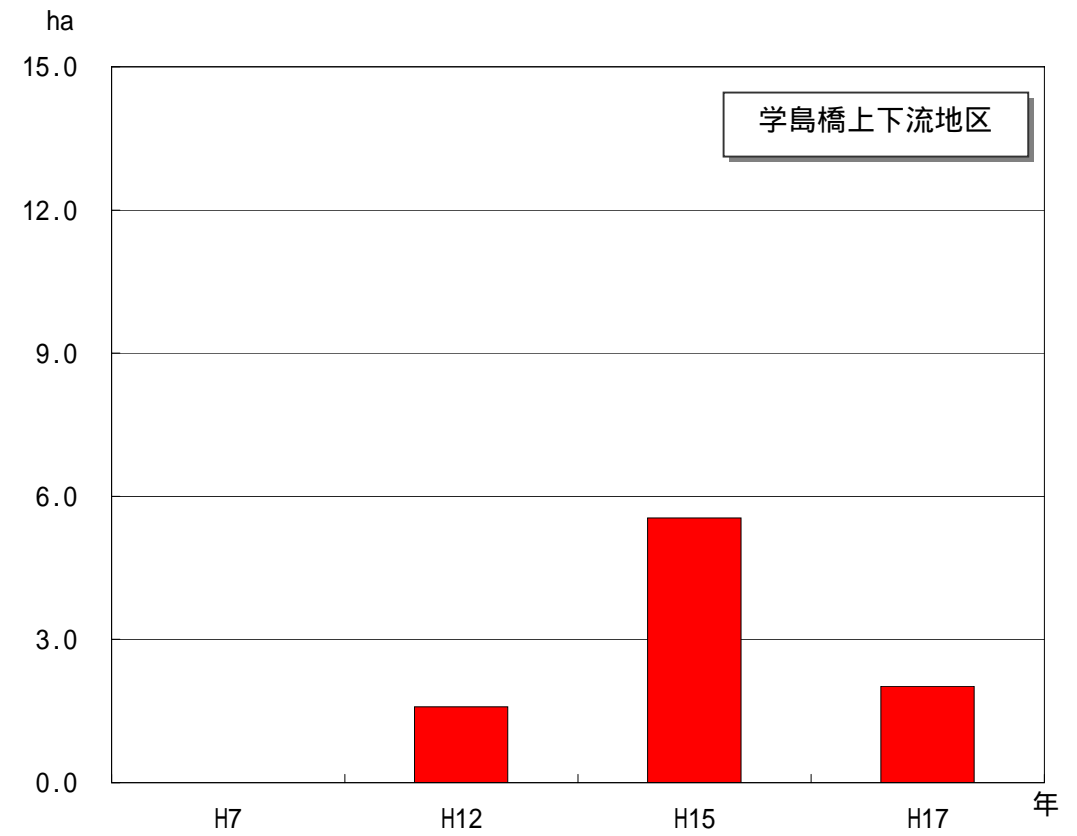


図 1.15 シナダレスズメガヤ群落面積の変化(学島橋上下流地区)

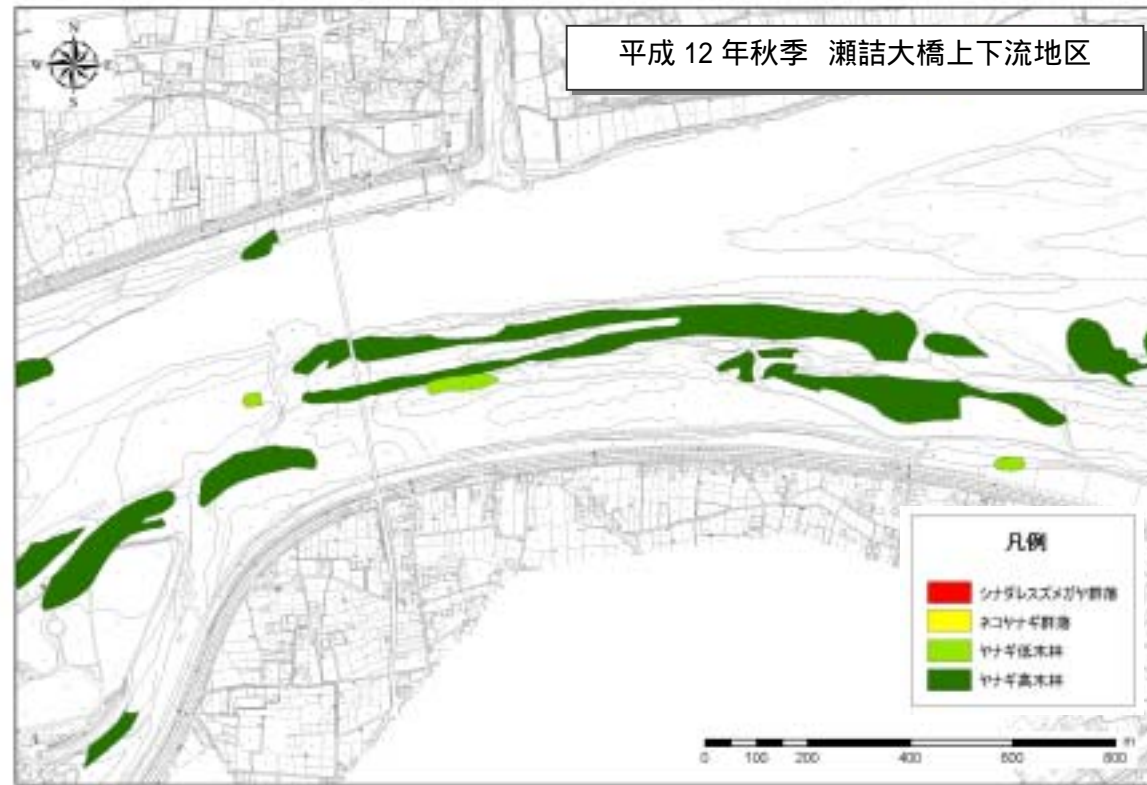


図 1.16(1) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 12 年秋季瀬詰大橋上下流地区)

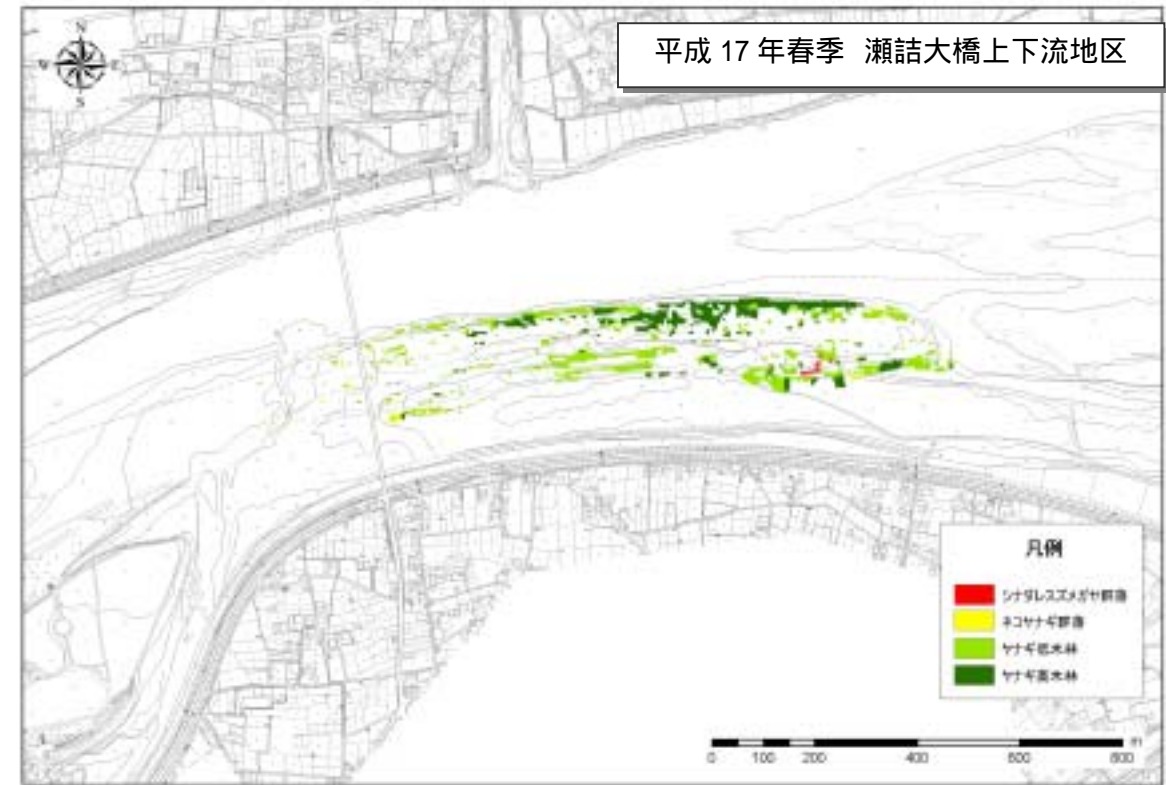


図 1.16(3) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 17 年春季瀬詰大橋上下流地区)

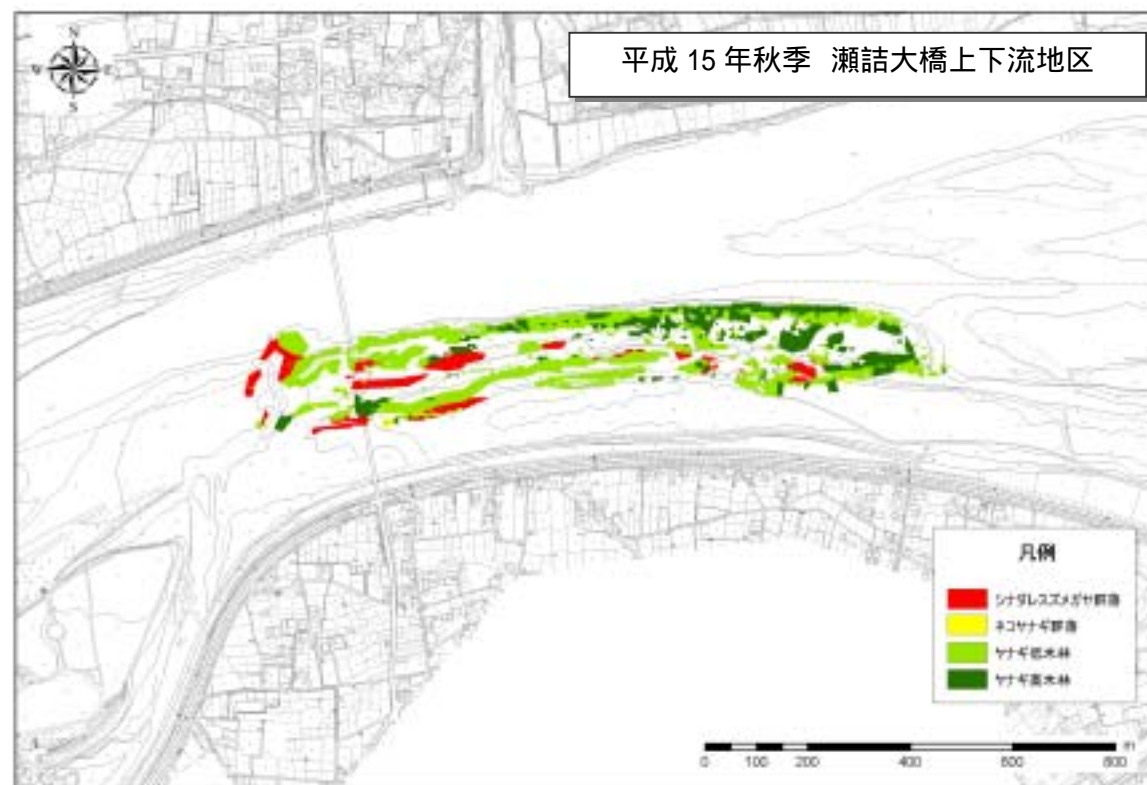


図 1.16(2) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 15 年秋季瀬詰大橋上下流地区)

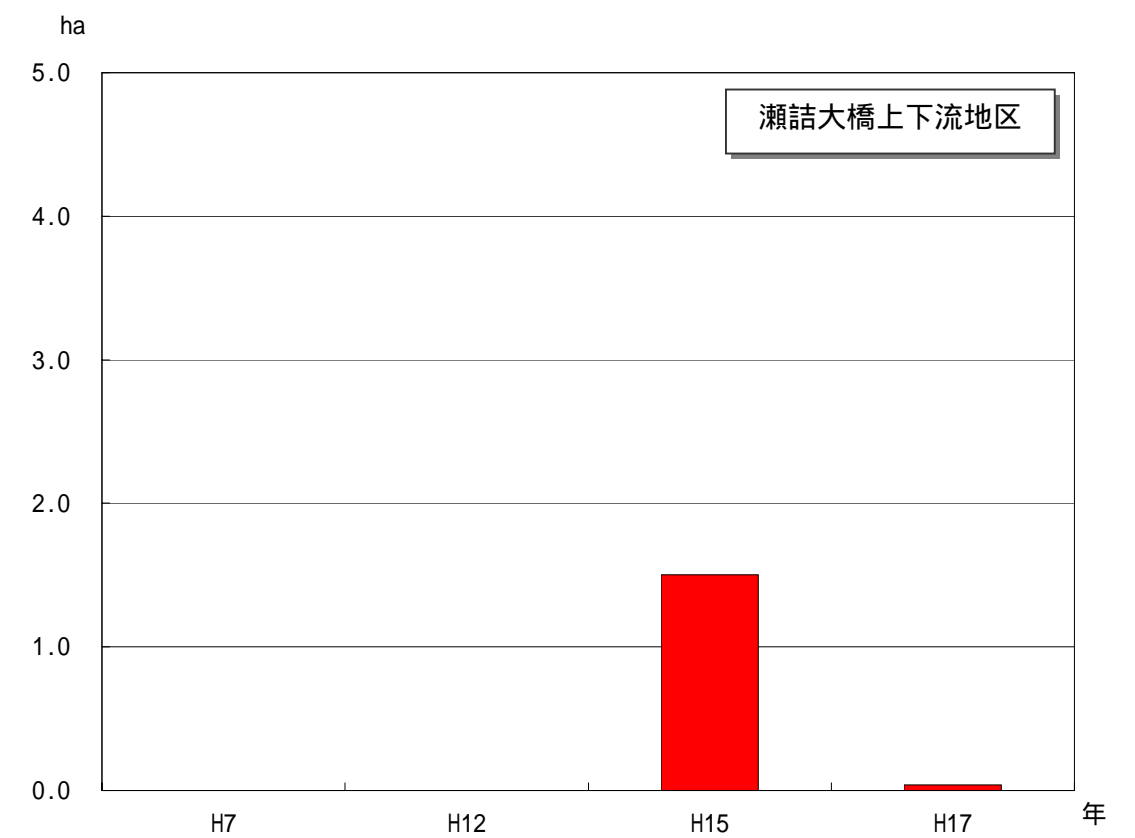


図 1.17 シナダレスズメガヤ群落面積の変化(瀬詰大橋上下流地区)



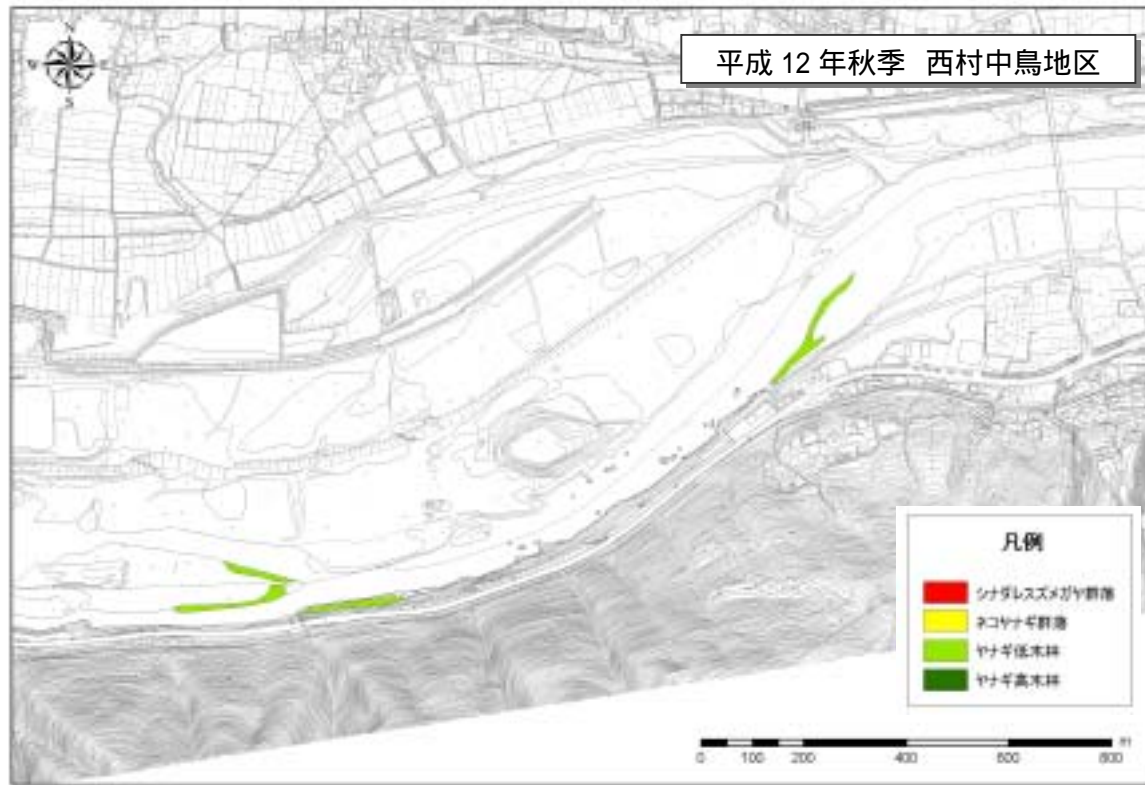


図 1.18(1) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 12 年秋季西村中鳥地区)

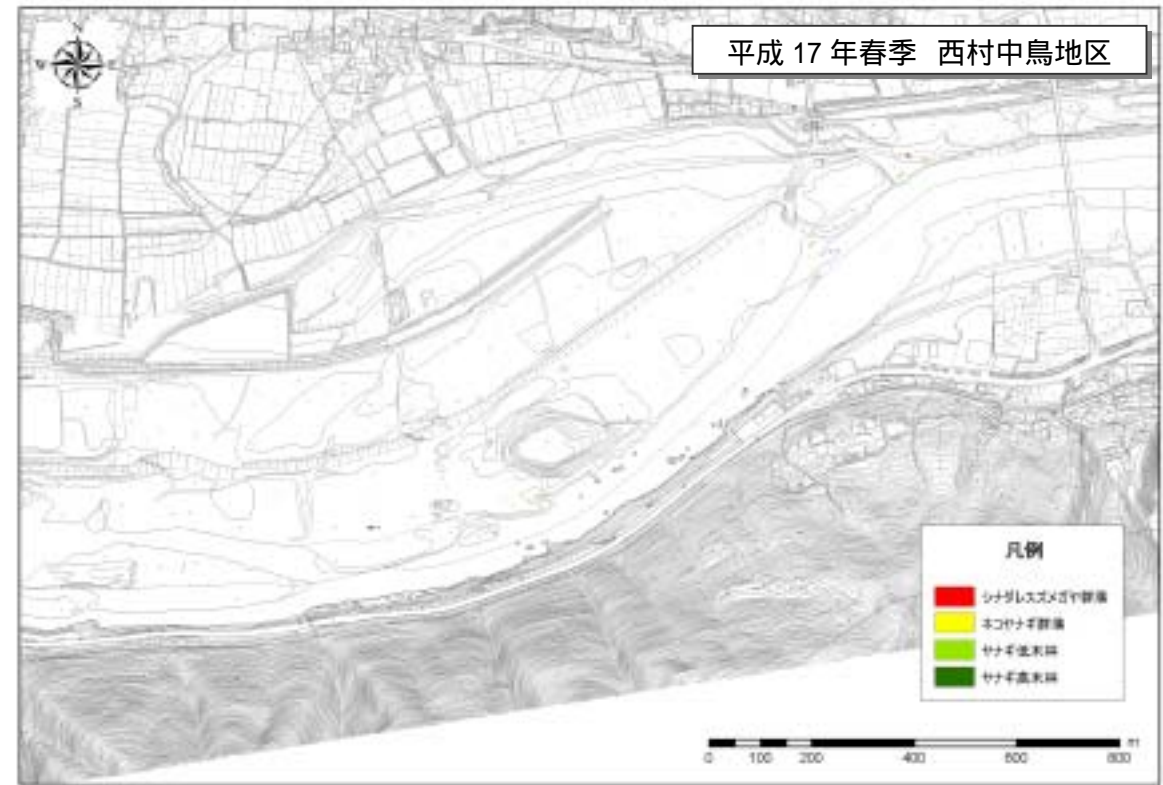


図 1.18(3) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 17 年春季西村中鳥地区)

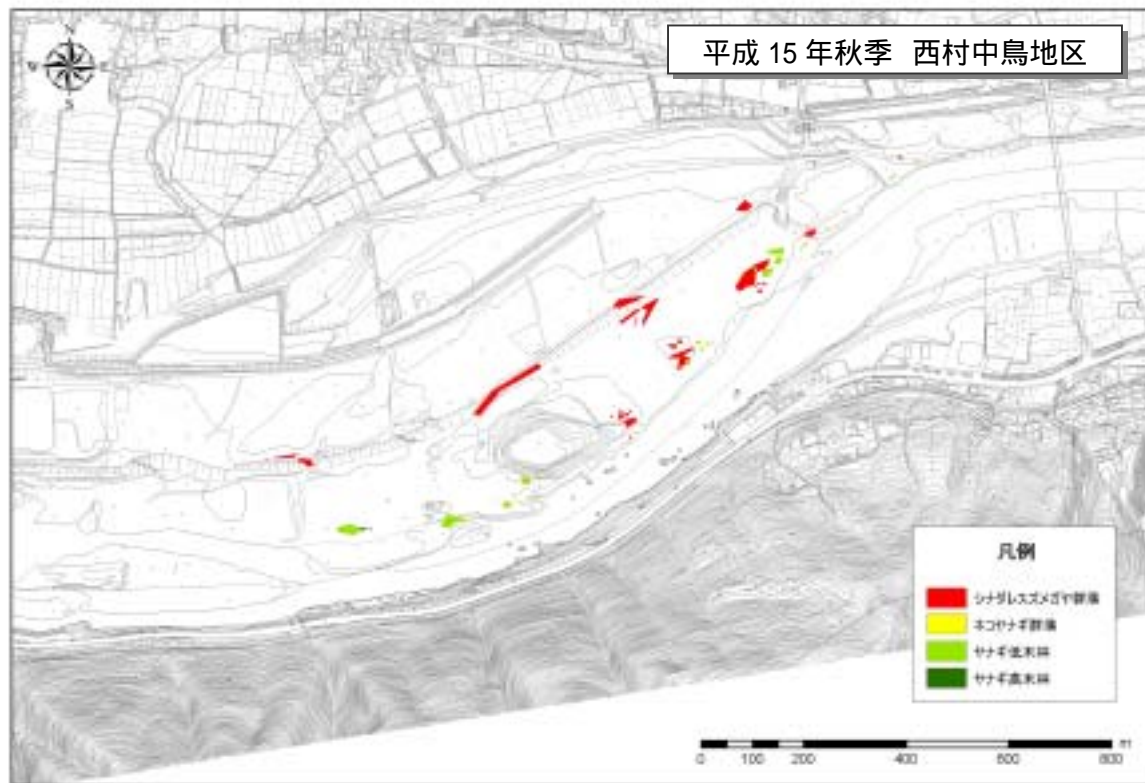


図 1.18(2) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 15 年秋季西村中鳥地区)

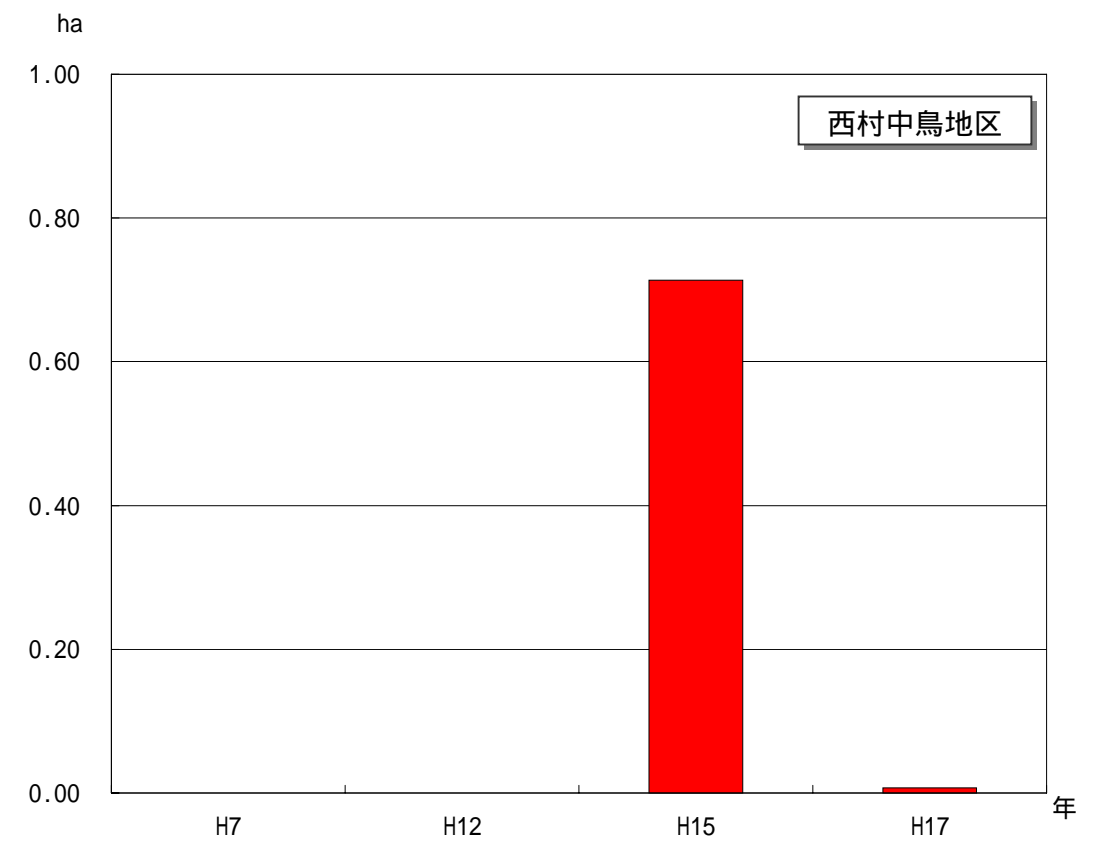


図 1.19 シナダレスズメガヤ群落面積の変化(西村中鳥地区)

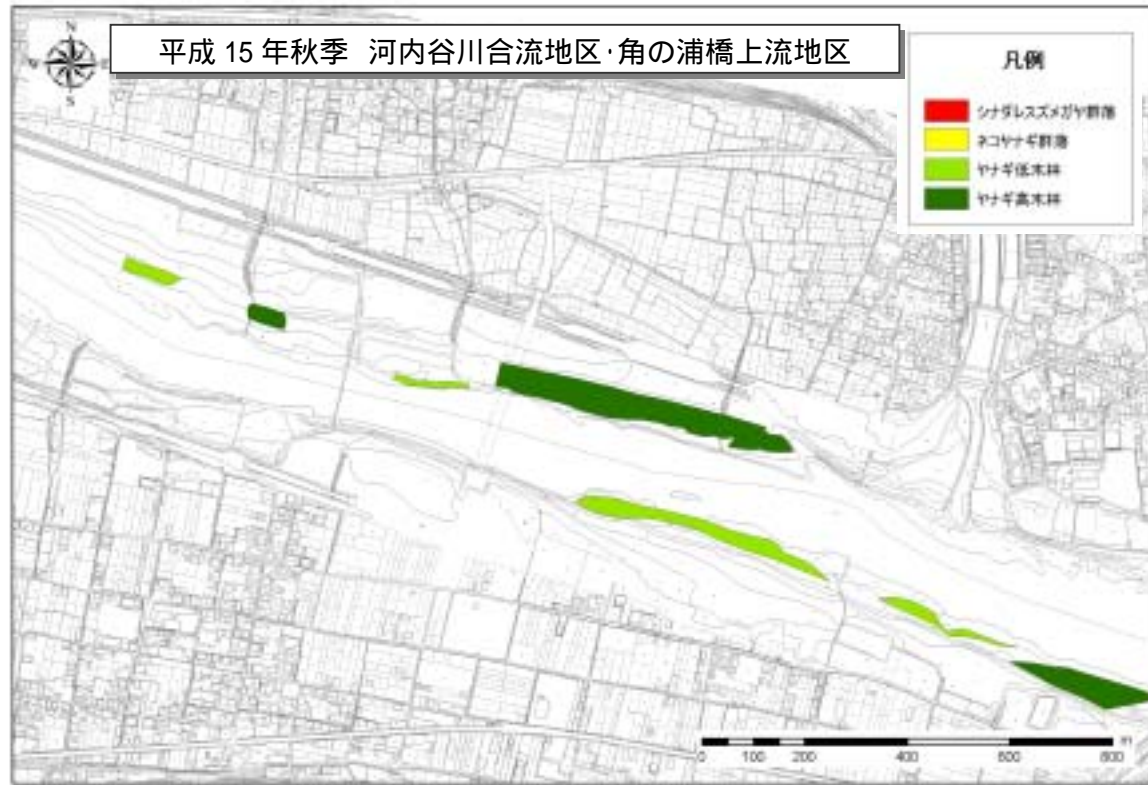


図 1.20(1) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 12 年秋季河内谷川合流地区・角の浦橋上流地区)

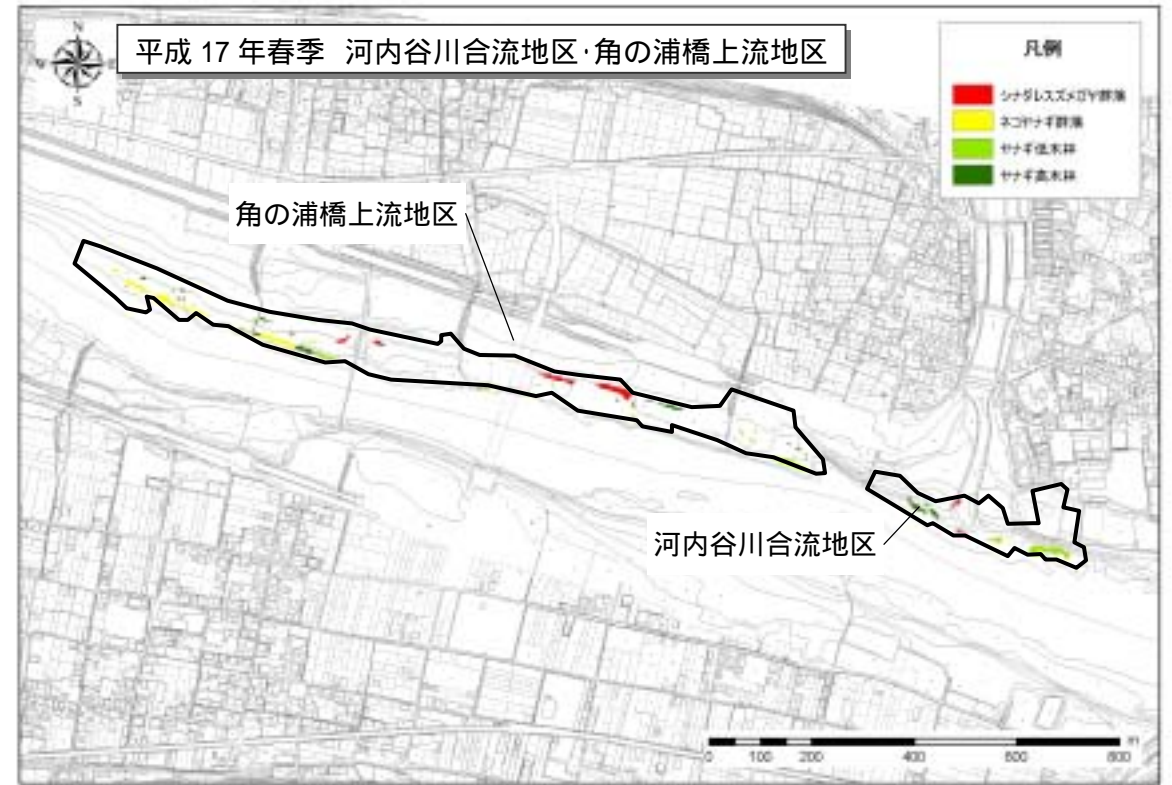


図 1.20(3) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 17 年春季河内谷川合流地区・角の浦橋上流地区)

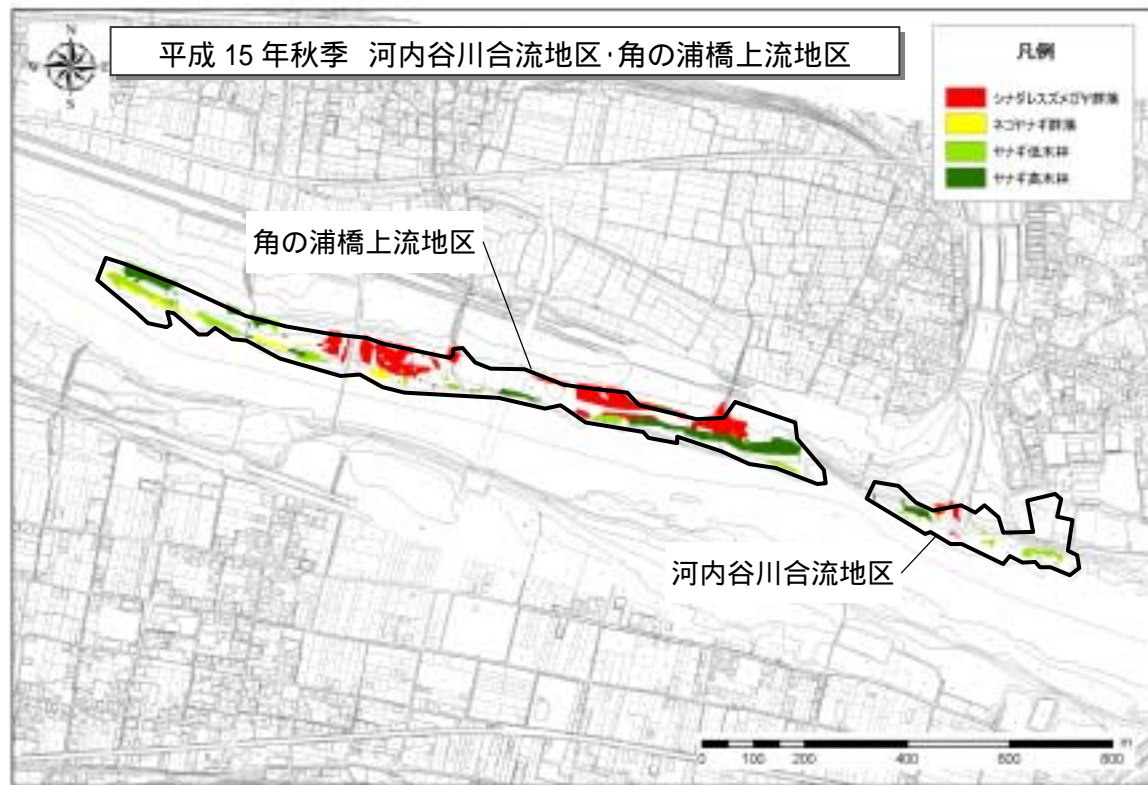


図 1.20(2) シナダレスズメガヤ群落の分布状況(平成 15 年秋季河内谷川合流地区・角の浦橋上流地区)

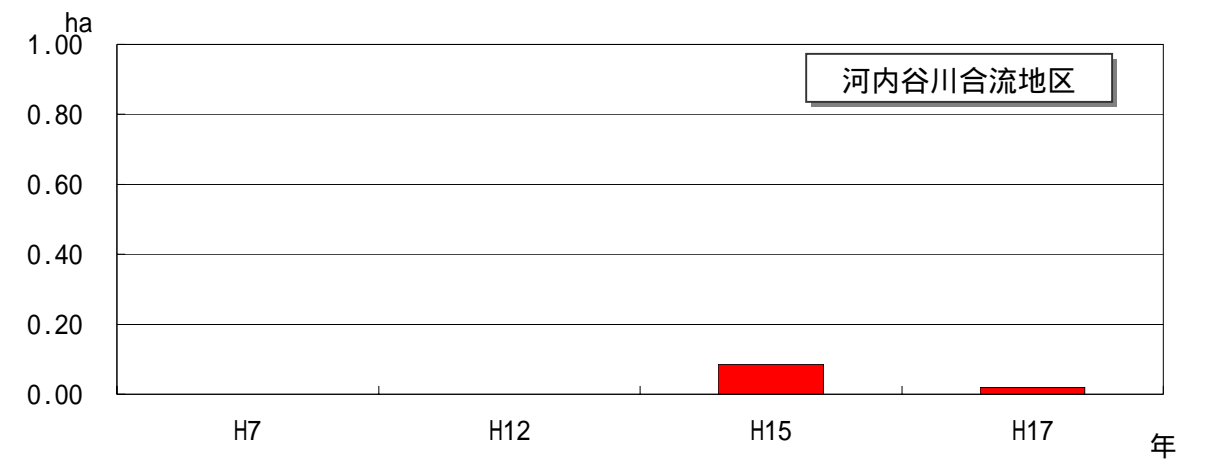


図 1.21 シナダレスズメガヤ群落の分布状況(河内谷川合流地区)

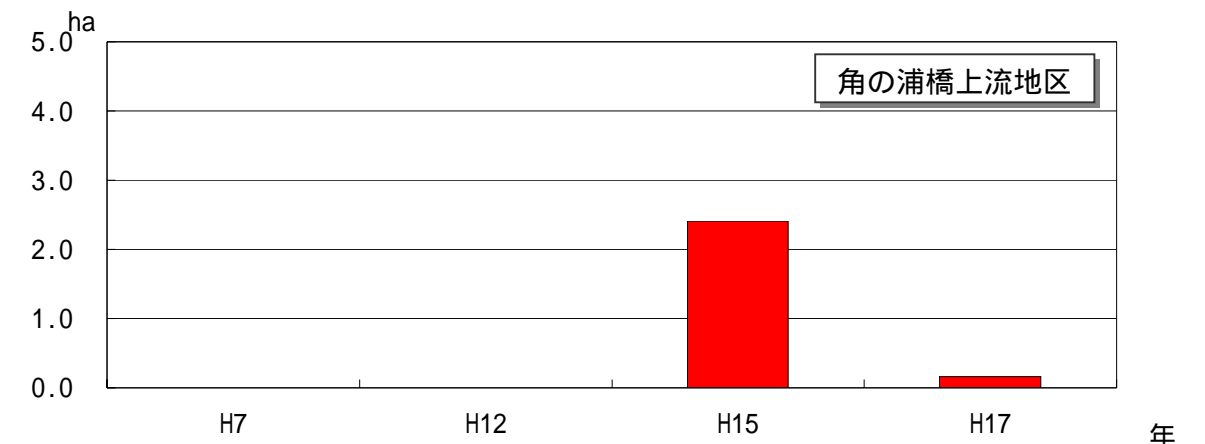


図 1.22 シナダレスズメガヤ群落の分布状況(角の浦橋上流地区)



## 2 西条大橋地区での今年のシナダレスズメガヤの分布状況

---

洪水による砂州全体の景観の変化を図 2.1 に、シナダレスズメガヤ群落の分布状況の変化を図 2.2 に、試験区周辺の景観の変遷を表 2.1 に示す。平成 16 年 9 月までの出水により、シナダレスズメガヤ群落の多くが消失し、9 月から 11 月にかけての出水でさらに消失が進み、自然裸地が広がった。概況写真からも、度重なる出水の影響でシナダレスズメガヤの消失が確認できる。分布の変化を見ると、8 月の洪水がシナダレスズメガヤの消失に特に大きな影響を及ぼしたものと推察される。

今年のシナダレスズメガヤの分布状況を図 2.3 に示す。シナダレスズメガヤは、比高が高く出水の影響が小さかったと推察される箇所、竹林の前面部や点在するマウンドの下流側の地盤高の高い箇所で局所的にみられた。確認されたシナダレスズメガヤは、そのほとんどが成熟株や成熟株から栄養繁殖で増えたと推測される個体であったが、成熟株の周辺で当年生の実生がみられる箇所もわずかにみられた。



図 2.1 空中写真からみた砂州全体の景観の変化



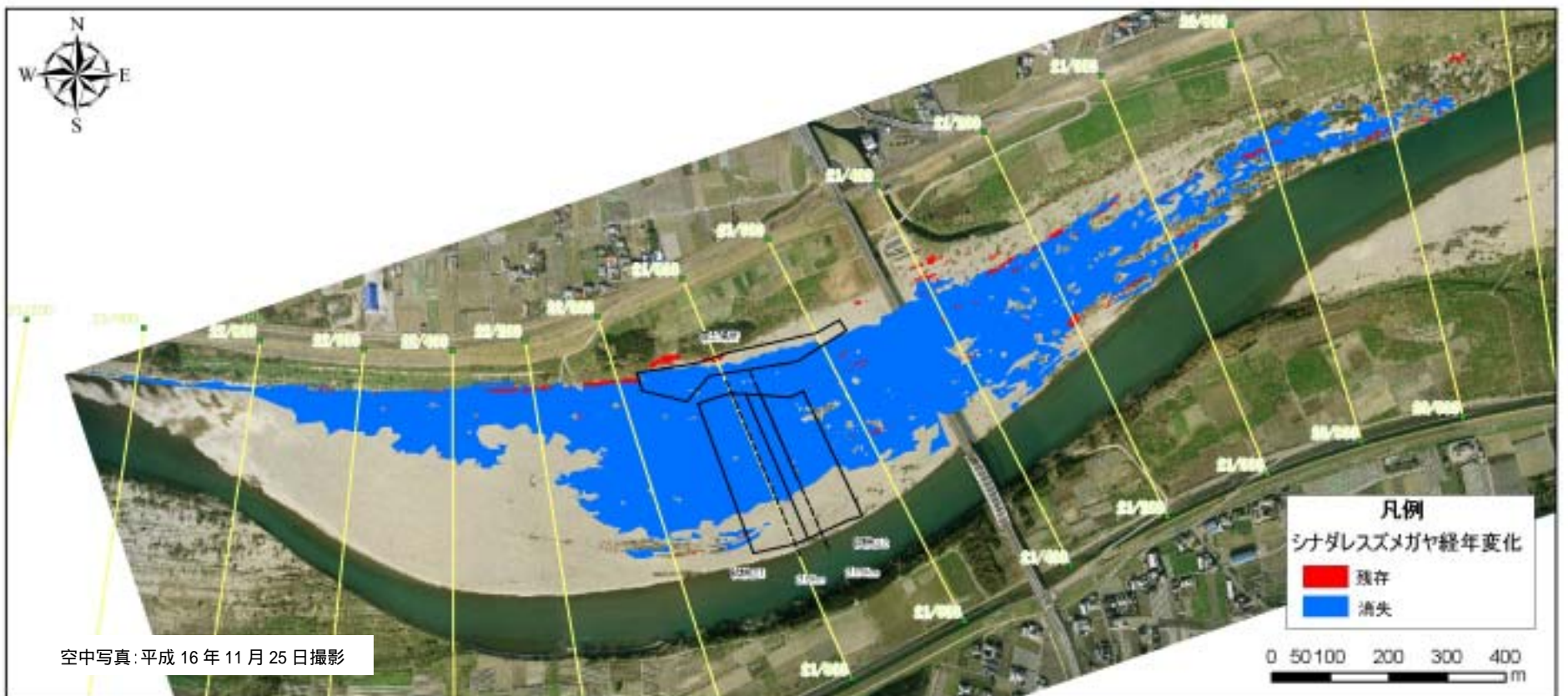
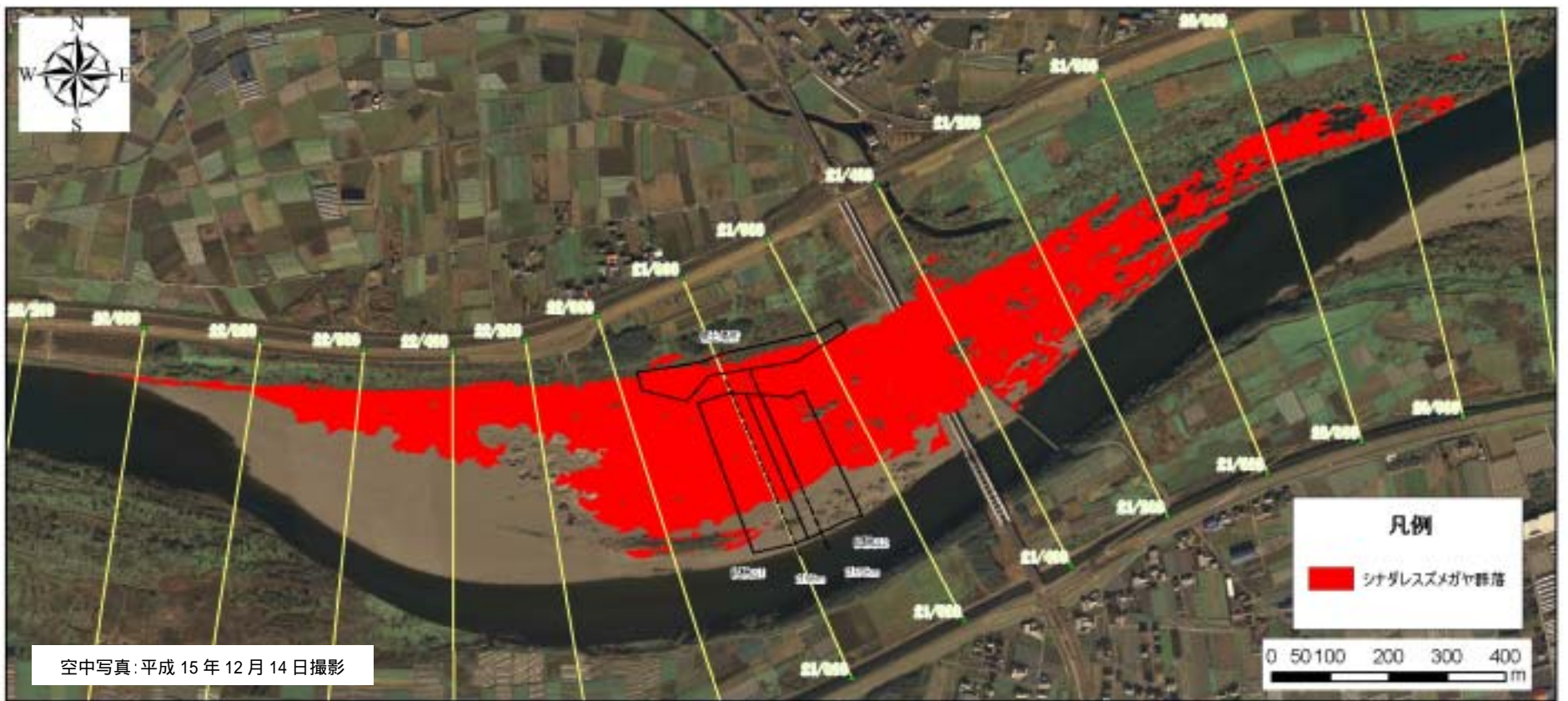







図 2.2 シナダレスズメガヤ群落の分布状況の変化








表 2.1(1) 試験区周辺の景観の変遷

| 写真  | 出水の状況等  |
|---|---|
| <p>平成 16 年 5 月 7 日</p>      |   |
| <p>平成 16 年 6 月 17 日</p>     | <p>← 試験区の施工(5月14日~6月4日)</p>   |
| <p>平成 16 年 7 月 22 日</p>    | <p>← 台風 6 号(6月21日)<br/>試験区における日最高水位：A.P.10.2m</p>   |
| <p>平成 16 年 8 月 7 日</p>    | <p>← 台風 10 号(8月1日)<br/>試験区における日最高水位：A.P.14.4m</p>   |
| <p>平成 16 年 9 月 13 日</p>   | <p>← 台風 15 号(8月18日)<br/>試験区における日最高水位：A.P.11.6m</p> <p>台風 16 号(8月31日)<br/>試験区における日最高水位：A.P.15.4m</p> <p>台風 18 号(9月7日)<br/>試験区における日最高水位：A.P.12.4m</p> |
| <p>平成 16 年 10 月 28 日</p>  | <p>← 台風 21 号(9月30日)<br/>試験区における日最高水位：A.P.14.2m</p> <p>台風 23 号(10月20日)<br/>試験区における日最高水位：A.P.16.1m</p>  |
| <p>平成 16 年 11 月 28 日</p>  |   |

□ : 試験区



表 2.1(2) 試験区周辺の景観の変遷

| 写真   | 出水の状況等  |
|--|---|
| 平成 17 年 5 月 25 日<br>   |   |
| 平成 17 年 6 月 29 日<br>   |   |
| 平成 17 年 7 月 28 日<br>  |   |
| 平成 17 年 8 月 26 日<br> |   |
| 平成 17 年 9 月 16 日<br> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                         台風 14 号(9 月 7 日)<br/>                         試験区における日最高水位:A.P.15.2m                     </div> |
|  |   |
|  |   |



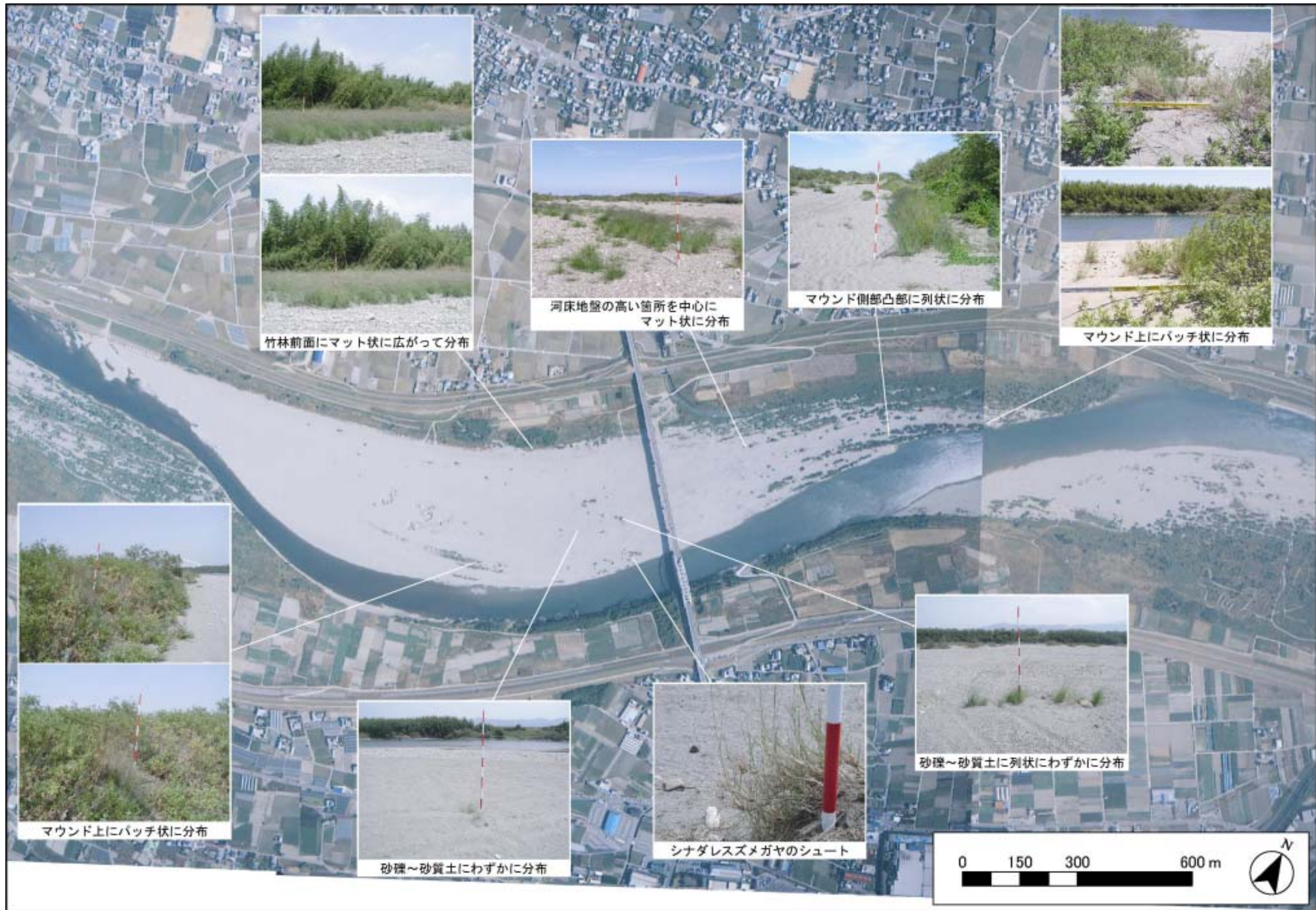


図 2.3 シナダレスズメガヤ確認位置図(平成 17 年 5 月)